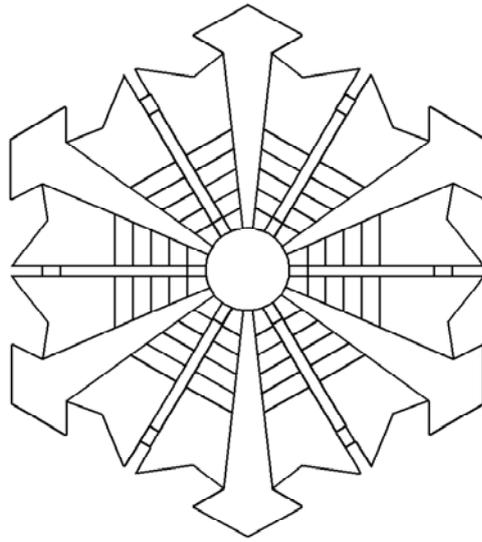


令和2年版

# 消防年報

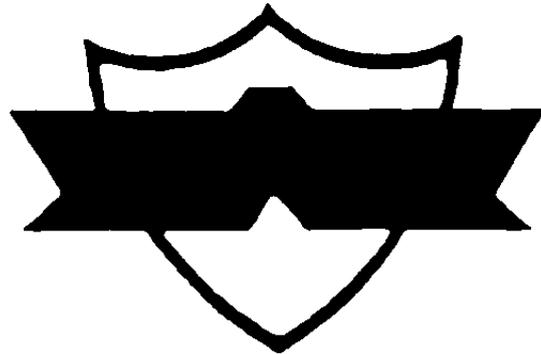


大館市消防本部  
(令和3年刊行)

# は し が き

この年報は、令和2年中における当市管内の消防業務に関する事項を収録し、今後の消防行政の合理的な運用と、消防の充実強化の参考に資するため、消防関係者はもとより一般の方々に広くご活用して戴きますよう編集したものであります。

「安全で快適なまちづくり」に向けて、総力を傾注してまいりますので、なお一層のご支援をお願い申し上げます。



令和3年7月

大館市消防本部

# 目 次

## 総 務

大館市の特性	1
消防のあゆみ	2
令和2年度の主な行事	9
組織図	11
管内図	12
消防庁舎の現況	13
歴代消防長・消防署長	14
消防本部の事務分掌	15
消防署の事務分掌	16
消防職員階級別実数調	17
消防職員配置状況	17
消防職員階級別勤続年数	18
消防職員階級別年齢構成	18
令和3年度消防費予算分類表	19
消防力の整備指針と現有勢力	21
消防署・所の基準	21
職員の技能資格取得状況	22
応援協定・業務協定	23

## 予 防

特殊防火対象物の状況	24
建築同意及び通知の状況	25
中・高層建物現況（4階以上）	26
危険物施設の状況	27
危険物施設の許認可状況	28
防火管理者選任届状況	29
各種届出事務処理状況	30
広報活動状況	31

## 統 計

火災発生状況比較	32
月別・年別火災発生状況	33
火災による死傷者状況	34
出火原因別火災発生状況	35
建物の用途別火災発生状況	36
救急出動状況	37
地域別救急出動状況	38
救急事故種別出動状況	39

月別救急出動状況	40
曜日別救急出動状況	41
時間帯別救急出動状況	42
救急隊員の行った応急処置件数	43
傷病程度別搬送人員の状況	44
医療機関別救急搬送状況	45
救助出動状況	46
救助活動状況	46
天気・平均気温・平均風速・降雨量・降雪量（過去10年間）	47
初雪・最高・最低気温（過去10年間）	47
月別最高・最低気温	48
月別最大風速・平均風速	48
月別降雨量・降雪量	48

## 警 防

消防水利の現況	49
消防車両等の配置状況	50
消防車両等保有台数状況	51
小型動力ポンプ保有台数状況	51
消防車両等使用経過年数状況	51
小型動力ポンプ使用経過年数状況	51
特殊器具現有状況	52
消防緊急通信指令施設の概要	53
消防緊急通信指令施設構成図	54
デジタル無線設備状況	55
署活無線設備状況	56
防爆無線設備状況	56
消防団無線設備状況	56

## 管内消防団

大館市消防団の組織	57
管内歴代消防団長	58
大館市消防団員の年齢構成	59
大館市消防団員の在職年数	59
大館市消防団消防ポンプ自動車等配置状況	60

---

総

務

---

# 大館市の特性

## (1) 地形・地勢

大館市は、秋田県の北東部、米代川中流域の大館盆地を中心に、北緯40度16分、東経140度34分に位置し、東西約35キロメートル、南北約49キロメートルで、その面積は、913.22平方キロメートルである。

北東は、鹿角郡小坂町、東に鹿角市、北西は藤里町、南西は、北秋田市にそれぞれ接し、地勢は、ほとんどが山地・丘陵で、北側に標高1,178メートルの田代岳を界し青森県と接している。盆地内部には、米代川、早口川、岩瀬川、長木川、下内川、犀川その他小河川が流れ、盆地床に広く平地を形成している。

## (2) 気候

当市は、季節によってはっきりした気温の変化が見られ、年較差は比較的大きい。内陸部の夏の日中は、短期間ながら高温となり夜はむし暑く、冬は北西の季節風が吹いて寒さが厳しいのが特徴である。

冬には、季節風の影響で、かなりの降雪・積雪となり、地形によって平野部と山間部の違いがはっきりしている。

風向は、季節変化が少なくほぼ一定している。

## (3) 人口・世帯数

住民基本台帳上の人口は69,957人、世帯数は31,615世帯となっている。

(令和3年3月末現在)

## (4) 道路の位置等

当市の道路交通網は、秋田・青森を結ぶ国道7号、東北自動車道十和田ICへ通ずる国道103号、秋田市までの最短距離となる国道285号を主要幹線とし、周辺を県道、市道が連結し、交通網を形成している。

高速交通体系では、秋田自動車道（大館北IC～小坂JCT）が平成25年11月30日に開通し、東北道と直結された。

## (5) 鉄道の位置等

当市の鉄道は、北は青森方面、西は能代・秋田方面に延びる奥羽本線と、東へは十和田南、鹿角花輪を経て盛岡へ延びる花輪線がある。

## 消 防 の あ ゆ み

明治13年 6月	大館に火防組結成
明治20年 1月	町役消防組を設置、大組と称して組員37名をもって組織し竜吐水を設置 初代組頭 村上茂真
明治27年 2月	勅令第15号により、消防組規則発令、消防規則施行とともに町役消防組解散、 あらたに公設大館消防組を設置、同時にZ号碗用ポンプを設置
明治35年 8月	消防組の組織を図り第2部増設、総組員65名 新規にZ号碗用ポンプを購入設置
明治44年 8月	大館駅付近の発展、人家密集、火災予防上危険のため駅前有志により第3部を 増設 総組員112名
大正10年 4月	手挽動力ポンプを購入、第3部に配置
大正11年 6月	手挽動力ポンプを購入、第1部に配置、自動車班、碗用班との2班に編成 総組員162名
昭和 2年10月	消防ポンプ自動車を購入、第3部に設置
昭和 7年10月	常設消防部を田町に開設、新たに消防ポンプ自動車を購入、常備消防部6名を配置
昭和14年 4月	警防団令公布施行により消防組を改組し警防団を結成、4ヶ分団900名を 擁し、消防部、警防部、防毒部の3部制組織となる 初代団長 平泉喜八
昭和22年 5月	警防団廃止、消防団を結成 総団員676名 初代団長 山田健治
昭和23年 3月	消防組織法施行により消防本部ならびに消防署を設置 初代消防長兼署長 小林定義 総員26名
昭和26年 4月	隣接の釈迦内村を合併、市制施行、6ヶ分団に編成
昭和27年 9月	時代の進展に伴い水槽付ポンプ自動車を購入
昭和29年12月	市庁舎北側に消防本部、消防署を新築
昭和30年 3月	近隣1町5村合併、19分団に編成 総員491名
昭和30年 9月	中波無線機を購入、さらに12月大型水槽付ポンプ自動車を購入 署員42名
昭和33年 9月	御成町一丁目地内に北分遣所を設置
昭和35年 4月	十二所地内に機関員派出所を開設、各集落にも小型動力ポンプを配置 本市では町内140組の火災予防組合を結成
昭和35年 6月	小林消防長退任に伴い、後任に市助役 竹内福哉(兼務)が消防長に就任
昭和39年 3月	根本自朗が専任消防長に就任
昭和40年10月	伝染病予防組合より救急自動車を移管され救急業務を開始
昭和42年12月	隣町花矢町と合併、26ヶ分団に編成 総員652名 花岡町本郷地内に機関員派出所を開設
昭和43年 3月	昭和40年度より年次計画に基づき、市内に火災報知機(129基)を設置
昭和44年 3月	超短波無線機移動局2基、携帯用4基を購入
昭和44年 4月	秋田県内で初の消防団員定年制を実施 根本消防長が人事異動により転出、後任に市助役 竹内福哉(兼務)が就任
昭和44年 5月	43年10月御成町2丁目大火により、大型水槽付ポンプ自動車1台購入配置
昭和46年 4月	釈迦内地内に北分遣所を新築移転 消防車2台を配置
昭和46年 8月	消防署に救急自動車を配置
昭和47年 7月	大館市・比内町・田代町、の1市2町は、大館周辺広域市町村圏組合の設立 について秋田県知事から許可

昭和48年 3月 屈折梯子付消防ポンプ自動車を配置

昭和48年 4月 大館周辺広域市町村圏組合に消防本部・消防署を設置し消防業務を開始  
組合管理者 大館市長 石川 芳 男 (消防長事務取扱として就任)  
副管理者 比内町長 千葉 久右衛門  
副管理者 田代町長 木村 馨  
消防本部1・消防署1・分署3・出張所2 (実員65名)

昭和48年 6月 成田誠一氏が、専任消防長に就任

昭和48年 7月 増員計画に伴い、職員12名増員 (実員78名)

昭和48年10月 増員計画に伴い、職員12名増員 (実員90名)

昭和48年12月 消防本部 (署) 並びに比内分署、田代分署庁舎を新築竣工  
消防ポンプ自動車 (日産・A-II級) 2台購入、比内分署、田代分署へ各1台を配置

昭和49年 1月 電話の普及に伴い、大館市内に設置の火災報知機 (129カ所) 全面廃止

昭和49年 2月 指令車 (三菱) 1台購入、消防本部へ配置

昭和49年 4月 増員計画に伴い、職員6名増員 (実員96名)

昭和49年 5月 (社)日本損害保険協会から救急自動車 (トヨタ・2B型) 1台寄贈され本署に配置

昭和49年12月 消防ポンプ自動車 (日産・A-II級) 1台購入、本署へ配置

昭和50年 2月 比内分署・田代分署に消防専用超短波無線基地局を設置し、移動局7台を消防車両に装備

昭和50年 6月 増員計画に伴い、職員3名増員 (実員99名)

昭和50年 7月 日本自転車振興会から広報車 (三菱) 1台 寄贈され本署へ配置

昭和50年 8月 8月20日県北地区に集中豪雨があり、比内町大葛地内に大被害が発生し、災害救助法が適用された。

昭和50年10月 化学消防ポンプ自動車 (いすゞ・A-II級) 1台を購入、本署へ配置

昭和51年 6月 広報車 (日産) 1台購入、本署へ配置

昭和51年 8月 消防本部機構改革により課制を制定、総務課・予防課・警防課を設置

昭和51年 9月 救急自動車 (トヨタ・2B型) 1台購入、本署へ更新配置

昭和51年10月 水槽付消防ポンプ自動車 (いすゞ・A-II級2,000ℓ) 1台購入、田代分署へ配置

昭和51年12月 田代分署に広報車格納車庫を新築

昭和52年 6月 職員定数条例の一部改正により、職員3名増員 (実員102名)

昭和52年10月 (社)日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車 (いすゞ・A-I級1,600ℓ) 1台寄贈され本署へ配置

昭和52年11月 水槽付消防ポンプ自動車 (日野・A-II級2,000ℓ) 1台購入、比内分署へ配置

昭和53年 5月 職員定数条例の一部改正により、職員3名増員 (実員105名)

昭和53年12月 広報車 (日産) 1台購入、本署へ配置

昭和54年 2月 消防救急指令装置C型を本署へ配置

昭和54年 7月 成田誠一消防長退任に伴い、後任に秋元五郎消防署長が消防長に就任

昭和54年11月 秋田県共済農業協同組合連合会から、救急自動車 (トヨタ・2B型) 1台寄贈され本署へ配置 本署に救急自動車・広報車の車庫を新築

昭和55年11月 小型動力ポンプ付水槽車II型 (いすゞ・水槽容量10,000ℓ) 1台購入し本署に配置

昭和56年12月 東台地内に消防署東分署を新築、消防業務を開始 水槽付消防ポンプ自動車 (いすゞ・A-II級2,500ℓ) 1台購入配置

昭和57年 8月 広報車 (日産・緊急車仕様) 1台購入、本署へ更新配置

昭和57年 9月 日本消防協会から救急自動車 (日産・2B型) 1台寄贈され、本署に更新配置  
さらに救急自動車 (日産・2B型) 1台購入、本署へ更新配置

昭和59年 9月 指令車 (日産・緊急車仕様) 1台購入、本署へ更新配置

昭和60年 2月 梯子付消防ポンプ自動車 (いすゞ・A-II級・41m級) 1台購入し本署へ配置

昭和60年 8月 広報車（トヨタ・緊急車仕様）2台購入、比内分署、田代分署へ更新配置

昭和60年10月 日本消防協会から消防専用超短波無線携帯局（1W）10台寄贈

昭和60年11月 消防ポンプ自動車（いすゞ・A-II級）1台購入、本署へ更新配置

昭和61年 9月 日本消防協会から広報車（日産・緊急車仕様）1台寄贈され、本署に配置

昭和61年12月 消防ポンプ自動車（三菱・A-II級四輪駆動）1台購入、比内分署へ更新配置

昭和62年12月 消防ポンプ自動車（三菱・A-II級四輪駆動）1台購入、田代分署へ更新配置

昭和63年10月 水槽付消防ポンプ自動車（日産・A-II級2,500ℓ）1台購入 北分署へ更新配置

平成元年 4月 秋元五郎消防長退職に伴い、後任に近藤忠消防署長が消防長（署長兼務）に就任

平成 2年 5月 本署配置の屈折梯子付消防ポンプ自動車老朽のため廃棄処分

平成 3年 4月 近藤忠消防長退職に伴い、後任に成田喜三郎消防次長が消防長に就任

平成 3年 5月 （社）日本自動車工業会から救急自動車（トヨタ・2B型四輪駆動）1台寄贈され本署へ更新配置

平成 3年12月 成田喜三郎消防長退職に伴い、後任に佐々木藤清消防署長が消防長に就任

平成 4年 1月 救急自動車（トヨタ・2B型四輪駆動）1台購入、本署へ更新配置

平成 4年 3月 消防緊急通信指令施設I型を本署へ配置

平成 4年10月 （社）日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車（いすゞ・A-I級）1台寄贈され、本署に更新配置

平成 5年 2月 救助工作車（日野II型）1台購入、本署に新規配置

平成 5年 3月 秋田県共済農業協同組合連合会から、救急自動車（いすゞ・2B型四輪駆動）1台寄贈され、『JA救急1号車』と命名し本署へ配置

平成 5年 4月 佐々木藤清消防長退職に伴い、後任に鳴海正富消防次長が消防長に就任  
職員定数条例の一部改正により、職員8名増員（実員113名）

平成 5年 8月 日本防火協会から防火広報車（いすゞファーゴ）1台寄贈され本署へ配置

平成 6年 4月 鳴海正富消防長退職に伴い、後任に松川 擴消防次長が消防長に就任  
職員定数条例の一部改正により、職員6名増員（実員119名）

平成 7年 4月 松川 擴消防長退職に伴い、後任に原 亮司消防次長が消防長に就任  
職員定数条例の一部改正により、職員4名増員（実員123名）

平成 7年10月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成 7年11月 水槽付消防ポンプ自動車（日野・A-II級2,000ℓ）1台購入、田代分署へ更新配置

平成 7年12月 消防用広報車（日産・緊急車仕様）1台購入、本署へ更新配置  
消防用広報車（日産・緊急車仕様）1台購入、比内分署へ更新配置

平成 8年 1月 秋田県緊急消防援助隊「消火部隊」として登録、結団

平成 8年 8月 緊急通信指令施設 I型に無線統制台を導入、全国波（150.73MHz）を実装

平成 8年10月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命研修所に派遣

平成 8年11月 消防用連絡車（日産・4WD）1台購入、本署へ更新配置  
消防用広報車（日産・緊急車仕様4WD）1台購入、田代分署へ更新配置

平成 9年 3月 水槽付消防ポンプ自動車（日野・A-II級2,000ℓ）1台購入、比内分署へ更新配置

平成 9年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成 9年10月 消防用広報車（日産・緊急車仕様）1台購入、本署へ更新配置

平成 9年12月 指令車（日産・緊急車仕様）1台購入、本署へ更新配置

平成10年 3月 （社）日本損害保険協会から高規格救急自動車（トヨタ・ハイメデック）1台寄贈され、本署へ新規配置

平成10年 4月 原 亮司消防長退職に伴い、後任に成田正市消防次長が消防長に就任  
救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成11年 2月 小型動力ポンプ付水槽車（日野・水槽容量 10,000ℓ）1台購入、本署へ更新配置

平成11年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣  
秋田県消防防災航空隊へ職員を1名派遣

平成12年 3月 本署に救急棟増設

平成12年 4月 成田正市消防長退職に伴い、後任に奥村秀夫消防次長が消防長に就任  
救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所へ、  
1名を東京消防庁救急救命士養成課程に派遣

平成13年 2月 高規格救急自動車（ニッサン・パラメデック）1台購入、本署へ配置

平成13年 4月 奥村秀夫消防長退職に伴い、後任に木村 博次長が消防長に就任  
秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣  
人事交流を実施し、大館市役所から齋藤 誠総務課主幹が消防次長に就任、  
消防本部山下幸一補佐を大館市企画調整課へ派遣

平成13年10月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所へ、  
1名を東京消防庁救急救命士養成課程に派遣

平成13年11月 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ・A-II級2,500ℓ）1台購入、  
東分署へ更新配置

平成13年12月 本署に乾燥塔新設（17m級）

平成14年 4月 木村 博消防長退職に伴い、後任に鳴海義衛消防署長が消防長に就任  
秋田県緊急消防援助隊「特殊装備隊（はしご自動車）」として追加登録

平成14年 9月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を東京消防庁救急救命士  
養成課程に派遣

平成14年10月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成15年 2月 災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車（日産四輪操舵・30m級）1台購入、  
本署へ配置

平成15年 2月 災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車本署配置に伴い、昭和60年購入の  
梯子付消防ポンプ自動車（いすゞ・A-II級・41m級）を廃棄処分

平成15年 4月 人事交流により大館市役所から消防次長で派遣中の大館市役所 齋藤 誠 総務  
課主幹が大館市合併推進室長に異動 大館市企画振興課課長補佐へ派遣中の消防  
本部 山下 幸一 補佐が消防本部総務課長に異動昇格  
機構改革により警防課に救助係を新設

平成15年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成15年10月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成16年 4月 機構改革により警防課消防係、機械係を統廃合し警防係を新設  
警防課に通信指令係を新設、庶務係を総務係に呼称変更  
秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣

平成17年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣  
秋田県緊急消防援助隊「後方支援隊」として追加登録

平成17年 6月 大館市・比内町・田代町の1市2町が合併し、大館周辺広域市町村圏組合が解散  
大館市消防本部となる 職員3名増員（実員126名）

平成18年 3月 十二所出張所、花矢出張所を廃止

平成18年 4月 比内分署に救急自動車（2B型）を配置 救急業務を開始  
救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣  
秋田県緊急消防援助隊「救急隊（高規格救急車）」として追加登録

平成19年 2月 災害対応特殊救急自動車（トヨタ・ハイメディック）1台購入、比内分署へ配置

平成19年 3月 田代分署に救急自動車（2B型）を配置 救急業務を開始

平成19年 4月 鳴海義衛消防長退職に伴い、後任に椿谷賢治消防次長が消防長に就任  
秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣  
救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣  
職員定数条例の一部改正により、職員3名増員（実員129名）

平成19年 9月 H19豪雨により、米代川流域に甚大な被害が出る

平成20年 3月 （社）日本損害保険協会から寄贈された高規格救急自動車（トヨタ・ハイメディック）1台を田代分署へ配置

平成20年 4月 椿谷賢治消防長退職に伴い、後任に菅原博昭消防副署長が消防長に就任  
救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣  
機構改革により東分署と北分署を統合（東分署廃止）し、北分署に消防ポンプ自動車及び高規格救急車を配置 救急業務を開始  
比内分署を大館市役所比内総合支所へ移転  
職員4名減員（実員125名）

平成20年 6月 天皇皇后両陛下が、第59回全国植樹祭に出席するためご来県。中央公民館で行幸啓特別防災警備を実施  
岩手・宮城内陸地震のため、秋田県緊急消防援助隊（消火隊・救急隊・後方支援隊の3隊11名）が、岩手県奥州市及び宮城県栗原市へ出動

平成20年 7月 岩手県北部を震源とする地震のため、秋田県緊急消防援助隊（消火隊・後方支援隊の2隊9名）が、岩手県盛岡市へ出動

平成20年 8月 （財）日本宝くじ協会から寄贈された消火通報訓練指導車（マツダ・タイタン）1台を本署へ配置

平成20年 9月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成21年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣  
人事評価制度を開始

平成21年 9月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成21年10月 消防用広報車（トヨタ・緊急車仕様）1台購入、本署へ更新配置

平成22年 1月 災害対応特殊救急自動車（トヨタ・ハイメディック）1台、災害対応特殊消防ポンプ自動車（日野デュトロ）1台購入、北分署へ配置

平成22年 4月 菅原博昭消防長退職に伴い後任に石井直文消防次長兼消防署長が消防長に就任  
秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣  
総務省から消防団救助資機材搭載型車（いすゞ・エルフ）1台が無償貸付された  
職員1名増員（実員126名）

平成22年11月 消防団機動分団化に伴い大館市消防団比内第2分団（独鈷）の消防車庫を新築し、消防団救助資機材搭載型車両（いすゞ・エルフ）を配置

平成23年 3月 東日本大震災のため、秋田県緊急消防援助隊（救急隊、後方支援隊、消火隊）が岩手県宮古市へ出動  
消防ポンプ自動車（日野・CAFS搭載）1台購入、比内分署へ配置

平成23年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣  
東日本大震災のため、秋田県緊急消防援助隊（救急隊、後方支援隊）が宮城県登米市へ出動  
職員2名減員（実員124名）

平成23年 9月 消防広報車（トヨタ・緊急車仕様）1台購入、本署へ更新配置

平成23年11月 消防団機動分団化に伴い大館市消防団比内第4分団（水無）の消防車庫を新築  
比内第1分団消防ポンプ自動車を比内第4分団に配置換え

平成24年 4月	石井直文消防長退職に伴い後任に畠山亮一消防署長が消防長に就任 救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣 職員3名減員（実員121名）
平成24年11月	全国共済農業協同組合連合会秋田県本部から寄贈された高規格救急自動車（トヨタ・ハイメディック）1台を本署へ配置 消防団機動分団化に伴い大館市消防団大館第7分団（天下町）に消防車庫及び小型動力ポンプ積載車（軽自動車）を配置
平成25年 4月	畠山亮一消防長退職に伴い後任に渡部明次長兼消防署長が消防長に就任 秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣 救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣 職員1名減員（実員120名） 大館市消防団に機能別消防団（19名）発足
平成25年8・9月	これまで経験したことのない雨量を記録した「8月9日豪雨災害」に加え、9月16日には「台風18号災害」に見舞われた。いずれの災害も激甚災害に指定されるとともに、8・9豪雨災害は災害救助法が適用された
平成25年10月	比内・田代地域消防団に纏を配備
平成25年11月	消防団機動分団化に伴い大館市消防団大館第12分団（餌釣）に消防車庫新築、小型動力ポンプ積載車（軽自動車）及び小型動力ポンプを配置 秋田自動車道開通に伴い鹿角広域行政組合と消防相互応援協定を締結
平成26年 3月	大館警察署・大館市建設業協会と「災害時における支援に関する協定」を締結
平成26年 3月	秋田県公共施設再生可能エネルギー等導入推進事業により、本署に太陽光発電システムを導入
平成26年 4月	渡部明消防長退職に伴い後任に佐藤久仁次長兼消防総務課長が消防長に就任 救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣 消防救急デジタル無線が整備され試験運用を開始（アナログ無線併用）
平成26年10月	消防OB会結成30周年記念事業により、マスコットキャラクターの着ぐるみ「ハッチ君」が寄贈された
平成27年 3月	高機能消防指令センターが竣工し、新指令装置（離島型）を配置
平成27年 4月	機構改革により消防本部警防課に通信指令室通信指令係を新設、消防総務課の会計係を総務係に統合、消防署の警防係と救助係を統合、警防救助係とし、予防係を予防調査係に名称変更 救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣
平成27年 5月	消防署連絡車（トヨタ・プリウス）1台購入、本署へ更新配置
平成27年12月	タイヤローダー（TCM・平成5年式）が土木課から移管され、本署へ配置
平成28年 3月	大館市消防団大館第2分団に消防ポンプ自動車（日野・CD-I型）を更新配置
平成28年 4月	秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣 救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣 職員3名増員（実員123名）※市総務部危機管理課出向1名、再任用1名含む 東光鉄工株式会社から、防災対策及び災害時支援等を目的とした小型無人機ドローンが寄贈された
平成28年 9月	女性や若者をはじめとした消防団加入促進支援事業により、マスコットキャラクターの着ぐるみ「ハチコちゃん」を製作
平成28年10月	消防団連絡車（トヨタ小型トラック・緊急車仕様）1台購入、団本部へ更新配置
平成28年12月	大館市消防団大館第13分団（二井田）に消防ポンプ自動車（日野・CD-I型）を更新配置
平成29年 1月	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団比内第3分団（中野）に消防車庫を新築し、小型動力ポンプ付積載車を配置

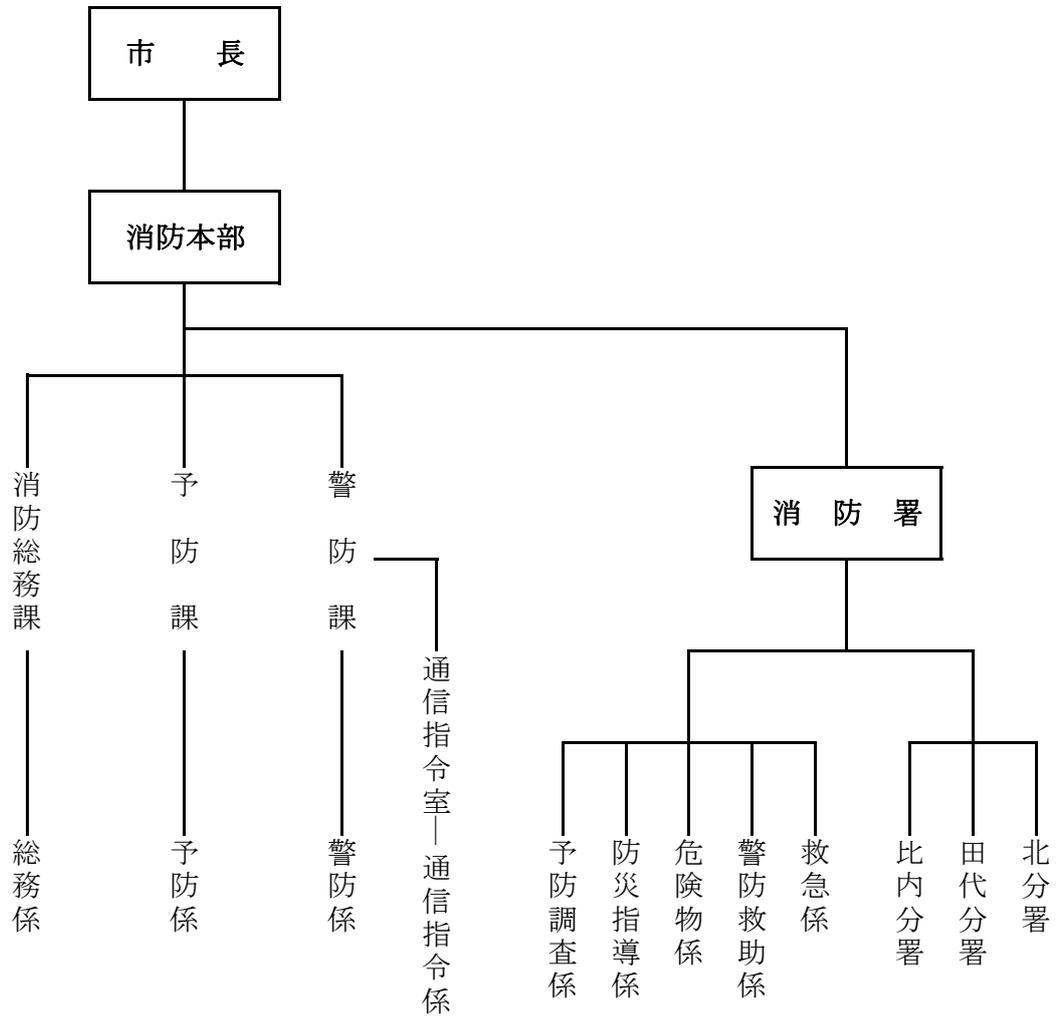
平成29年 4月	佐藤久仁消防長退職に伴い後任に三浦勝彦次長兼消防総務課長が消防長に就任
平成29年12月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣 (公財)日本消防協会から交付された防災活動車(スバル・フォレスター) 1台を団本部へ配置
平成30年 2月	災害対応特殊救助工作車Ⅱ型(いすゞ)1台購入、本署に更新配置 消防団機動分団化に伴い、大館市消防団大館第24分団(陣場)に消防車庫を 新築し、小型動力ポンプ付積載車(軽自動車)を配置
平成30年 4月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣 職員1名減員(実員122名)※再任用1名含む
平成30年 5月	弘前地区消防事務組合と消防相互応援協定を締結
平成30年10月	大館市消防団大館第5分団(釈迦内)に消防ポンプ自動車(日野・CD-I型) を更新配置
平成30年12月	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団田代第3分団(岩瀬)に小型動力 ポンプ付積載車を更新配置
平成31年 3月	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型(日野・A-II級1,500ℓ、薬液500ℓ) 1台購入、北分署へ配置
平成31年 4月	初の女性消防吏員1名採用 秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣
令和元年 7月	五所川原地区消防事務組合と消防相互応援協定を締結
令和元年10月	台風19号に伴う災害のため、秋田県緊急消防援助隊(消火隊、救急隊、後方 支援隊)が宮城県丸森町へ出動
令和 2年 2月	総務省から救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車(いすゞ・CD-I型)1台が 無償貸付され、大館市消防団田代第5分団(岩野目)に更新配置 消防団機動分団化に伴い、大館市消防団大館第8分団(新沢)に消防車庫を新築し、 小型動力ポンプ付積載車(軽自動車)を配置、同じく大館市消防団比内第6分団 (大葛)に小型動力ポンプ付積載車(軽自動車)を更新配置
令和 2年 3月	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型(日野・A-II級2,000ℓ)1台、 消防ポンプ自動車(いすゞ・CD-I型)1台を購入、田代分署へ更新配置 総務省から重機(コベルコ)1台及び重機搬送車(三菱ふそう)1台が無償貸与 され本署に配置
令和 2年 4月	三浦勝彦消防長退職に伴い後任に畠山一則次長兼消防総務課長が消防長に就任 職員4名増員(実員126名)※再任用1名含む 秋田県緊急消防援助隊「特殊装備隊(重機・重機搬送車)」として追加登録
令和2年 7月	あきた北農業協同組合から消防用広報車(トヨタ・緊急車仕様)1台が寄贈され、 田代分署へ更新配置
令和3年 1月	レスキュードローン(東光鉄工UAV事業部・RQ-1)1台を購入、本署へ配置
令和3年 2月	消防ポンプ自動車(日野・CD-I型1,500ℓ)1台を購入、比内分署へ更新 配置 災害対応特殊救急自動車(トヨタ・ハイメディック)1台を購入、比内分署へ 更新配置
令和3年 3月	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団大館第17分団(葛原)に消防車庫を新 築し、小型動力ポンプ付積載車(軽自動車)を配置
令和3年 4月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣 職員1名増員(実員127名)※再任用1名含む 大館市消防団を40分団から15分団へ再編

## 令和2年度の主な行事

令和2年	4月	1日	人事異動発令	
		3日	全国消防長会東北支部総会	(書面会議)
		5日～11日	春の火災予防運動	
		24日	秋田県消防長会総会	(書面会議)
	5月	11日	第1回秋田県消防協会大館北秋田支部理事会・評議員会	(書面会議)
		28日	第2回秋田県消防協会大館北秋田支部理事会・評議員会	
		29日	大館地区危険物安全協会総会	
	6月	10日	米代川重要水防箇所合同巡視	
		26日	大館市水防協議会	(書面会議)
			弘前地区消防事務組合消防本部との市営餅田住宅重機合同訓練	
		30日	大館市自主防災組織連絡協議会代議員会	
	7月	3日	男鹿地区消防一部事務組合消防本部との合同水難救助訓練	(男鹿市)
		9日・10日	盛岡地区広域消防組合・弘前地区消防事務組合消防本部との市営根井下住宅重機合同訓練	
		16日	秋田県消防広域化協議会設置準備会議	(秋田市)
		30日	第3回秋田県消防協会大館北秋田支部理事会	
	8月	5日	大館市学生消防団活動認証状交付式	
		6日	消防職員委員会	
		7日	秋田県MC協議会	(秋田市)
		26日	機能別消防団員辞令交付式	
	10月	1日	第1回秋田県消防広域化作業部会	(秋田市)
		8日	秋田県消防救助研究会	(五城目町)
		16日	違反是正推進連絡会・住警器設置対策連絡会	(秋田市)
			大館市危険物安全協会消火訓練	
	11月	1日～7日	秋の火災予防運動	
		5日	全国消防長会東北支部消防長研修会	(山形県)
		11日	予防・広報講習会	(由利本荘市)
		13日	全県消防団長研修会	(秋田市)
		18日	第1回秋田県消防広域化協議会	(秋田市)

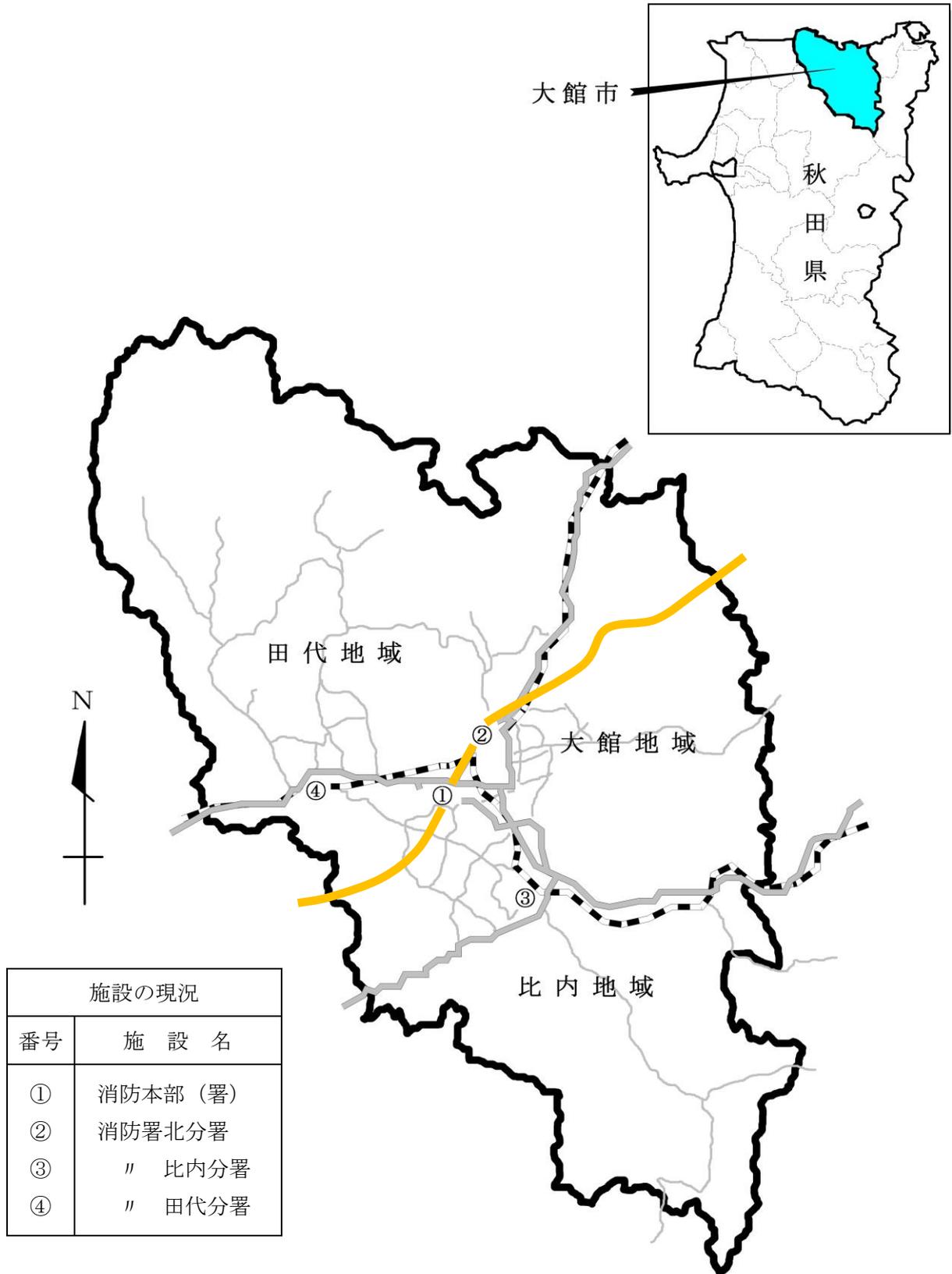
	27日	第4回秋田県消防協会大館北秋田支部理事会	
	12月15日	第2回秋田県消防広域化作業部会	(秋田市)
令和3年	1月10日	大館市消防出初式	
	2月1日	消防団協力事業所表示証・消防団応援の店認定証交付式	
	4日	秋田県MC協議会	(秋田市)
	12日	秋田県消防長会定例会	(秋田市)
		消防職員意見発表秋田県大会	(秋田市)
	21日	秋田県消防協会大館北秋田支部消防団員研修	
	3月23日	第2回秋田県消防広域化協議会	(秋田市)

## 組 織 図



- |   |     |  |
|---|-----|--|
| 1 | 名 称 | 大館市消防本部・消防署  |
| 2 | 位 置 | ◎消防本部・消防署 秋田県大館市根下戸新町1番1号<br>○北分署 秋田県大館市釈迦内字稲荷山下264番地<br>○比内分署 秋田県大館市比内町扇田字新大堤下93番地6<br>○田代分署 秋田県大館市早口字深沢岱36番地51 |

# 管内図



## 消 防 庁 舎 の 現 況

令和3年4月1日現在

署 名	所 在 地	建 物 構 造	建築延面積 (㎡)	建築年月	本部から の距離(km)
消防本部 消 防 署	大館市根下戸新町1番1号	鉄筋コンクリート造2階建	1,311.11	昭和48年12月	—
		高機能消防指令センター 鉄骨造2階建	184.00	平成26年11月	
		救急棟 鉄骨造一部2階建	393.94	平成12年 3月	
北 分 署	大館市釈迦内字稲荷山下264番地	木造一部鉄骨造2階建	454.28	昭和46年 4月	5.3
比内分署	大館市比内町扇田字新大堤下93番地6	鉄筋コンクリート造3階建 (大館市役所比内総合支所内)	212.01 (5,385.83)	平成 9年 4月	9.3
田代分署	大館市早口字深沢岱36番地51	鉄筋コンクリート造2階建	277.87	昭和48年12月	8.0

## 歴代消防長・消防署長

歴代	氏名	就任	退任	備考	
消 防 長	初代	小林 定義	S23. 3. 7	S35. 5. 31	
	二代	竹内 福哉	S35. 6. 1	S39. 2. 28	助役兼務
	三代	根本 自朗	S39. 3. 1	S44. 3. 31	
	四代	竹内 福哉	S44. 4. 1	S48. 3. 31	助役兼務
	初代	石川 芳男	S48. 4. 1	S48. 5. 31	広域発足 管理者兼務
	二代	成田 誠一	S48. 6. 1	S54. 7. 2	
	三代	秋元 五郎	S54. 7. 3	H 1. 3. 31	
	四代	近藤 忠	H 1. 4. 1	H 3. 3. 31	
	五代	成田 喜三郎	H 3. 4. 1	H 3. 11. 30	
	六代	佐々木 藤清	H 3. 12. 1	H 5. 3. 31	
	七代	鳴海 正富	H 5. 4. 1	H 6. 3. 31	
	八代	松川 擴	H 6. 4. 1	H 7. 3. 31	
	九代	原 亮司	H 7. 4. 1	H10. 3. 31	
消 防 署 長	十代	成田 正市	H10. 4. 1	H12. 3. 31	
	十一代	奥村 秀夫	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
	十二代	木村 博	H13. 4. 1	H14. 3. 31	
	十三代	鳴海 義衛	H14. 4. 1	H17. 6. 19	広域組合解散
	初代	鳴海 義衛	H17. 6. 20	H19. 3. 31	大館市消防長
	二代	椿谷 賢治	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
	三代	菅原 博昭	H20. 4. 1	H22. 3. 31	
	四代	石井 直文	H22. 4. 1	H24. 3. 31	
	五代	畠山 亮一	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
	六代	渡部 明	H25. 4. 1	H26. 3. 31	
	七代	佐藤 久仁	H26. 4. 1	H29. 3. 31	
	八代	三浦 勝彦	H29. 4. 1	R 2. 3. 31	
	九代	畠山 一則	R 2. 4. 1	現在	
消 防 署 長	初代	小林 定義	S21. 12. 7	S33. 4. 15	
	二代	根本 自朗	S33. 4. 16	S44. 3. 31	
	三代	秋元 五郎	S44. 4. 1	S48. 3. 31	
	初代	秋元 五郎	S48. 4. 1	S54. 7. 8	広域発足
	二代	小笠原 正雄	S54. 7. 9	S61. 3. 31	
	三代	近藤 忠	S61. 4. 1	H 2. 3. 31	
	四代	稲葉 貞一	H 2. 4. 1	H 3. 3. 31	
	五代	佐々木 藤清	H 3. 4. 1	H 4. 3. 31	
	六代	金 廣	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
	七代	工藤 正己	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
	八代	奥村 秀夫	H 7. 4. 1	H10. 3. 31	
	九代	木村 博	H10. 4. 1	H12. 3. 31	
	十代	鳴海 義衛	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
	十一代	虻川 義幸	H14. 4. 1	H17. 6. 19	広域組合解散
	初代	虻川 義幸	H17. 6. 20	H19. 3. 31	大館市消防署長
	二代	成田 啓一	H19. 4. 1	H21. 3. 31	
	三代	石井 直文	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
	四代	畠山 亮一	H22. 4. 1	H24. 3. 31	
	五代	渡部 明	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
六代	大澤 健一	H25. 4. 1	H28. 3. 31		
七代	田中 良悦	H28. 4. 1	H30. 3. 31		
八代	畠山 一則	H30. 4. 1	H31. 3. 31		
九代	虻川 茂樹	H31. 4. 1	現在		

# 消 防 本 部 の 事 務 分 掌

## 1 消防総務課

### (1) 総務係

- (1) 公印の制定及び管守に関する事。
- (2) 消防組織に関する事。
- (3) 文書の発送、受領、保存及び廃棄に関する事。
- (4) 消防職員の任免及び配置に関する事。
- (5) 消防職員の分限及び懲戒に関する事。
- (6) 消防職員の服務に関する事。
- (7) 消防職員の給与に関する事。
- (8) 消防職員の旅費に関する事。
- (9) 消防職員の福利厚生及び保健衛生に関する事。
- (10) 消防職員の研修に関する事。
- (11) 消防職員の公務災害補償に関する事。
- (12) 第4号から前号までに定めるもののほか、消防職員の人事に関する事。
- (13) 消防職員委員会に関する事。
- (14) 庁舎の管理及び衛生安全管理に関する事。
- (15) 備品及び財産の管理に関する事。
- (16) 栄典及び表彰に関する事。
- (17) 消防団に関する事。
- (18) 本部及び署の庶務に関する事。
- (19) その他他課及び署の所管に属さない事。

## 2 予 防 課

### (1) 予 防 係

- (1) 防火対象物に係る表示制度に関する事。
- (2) 署の予防調査係、防災指導係及び危険物係の庶務に関する事。
- (3) その他火災予防に関する事。

## 3 警 防 課

### (1) 警 防 係

- (1) 通信指令室並びに署の警防救助係及び救急係の庶務に関する事。
- (2) 車両の運行管理に関する事。
- (3) 相互応援協定に関する事。
- (4) その他警防に関する事。

### (2) 通信指令室 通信指令係

- (1) 災害及び救急通報の受理に関する事。
- (2) 通信消防指令装置の運用及び管理に関する事。
- (3) 無線局の運用及び保守管理に関する事。
- (4) 出動指令と部隊編成に関する事。
- (5) 災害情報の収集に関する事。
- (6) その他消防通信に関する事。

# 消防署の事務分掌

## 1 予防調査係

- (1) 火災予防の企画及び広報に関すること。
- (2) 火災原因調査及び損害調査に関すること。
- (3) 自主防災組織の育成指導に関すること。
- (4) 大館市火災予防条例（平成17年条例第89号）の規定に基づく届出（危険物等に関するものを除く。）に関すること。
- (5) その他火災予防に関すること。

## 2 防災指導係

- (1) 建築同意事務に関すること。
- (2) 防火管理者の指導及び消防計画に関すること。
- (3) 消防用設備等の設置及び維持の指導並びに検査に関すること。
- (4) 防災計画に関すること。
- (5) 雪害、風害及び水害に関すること。
- (6) 予防査察に関すること。

## 3 危険物係

- (1) 危険物施設の許可及び認可に関すること。
- (2) 危険物取扱者及び保安監督者の指導等に関すること。
- (3) 液化石油ガス販売事業所に対する意見書等に関すること。
- (4) 危険物予防規程の認可に関すること。
- (5) 危険物安全協会の育成指導に関すること。
- (6) その他危険物に関すること。

## 4 警防救助係

- (1) 火災等の警戒及び防御に関すること。
- (2) 消防吏員の規律及び訓練に関すること。
- (3) 消防統計及び消防情報に関すること。
- (4) 火災・消防警戒区域の設定に関すること。
- (5) 火災警報及び気象情報に関すること。
- (6) 消防地水利及び消防用施設の調査、保全に関すること。
- (7) 消防用機械器具及び車両の保守管理並びに技術指導に関すること。
- (8) 救助業務に関すること。
- (9) 救助資機材の保守管理に関すること。
- (10) 救助技術の養成及び指導に関すること。
- (11) 水防に関すること。
- (12) その他警防及び救助に関すること。

## 5 救急係

- (1) 救急業務に関すること。
- (2) 救急資機材の保守管理に関すること。
- (3) 救急訓練及び指導に関すること。
- (4) 救急医療機関との連絡調整に関すること。
- (5) その他救急に関すること。

## 消防職員階級別実数調

令和3年4月1日現在

職 名	階級及び職名別	実 数
消 防 吏 員	消 防 監	1
	消 防 司 令 長	* 1 5
	消 防 司 令	1 0
	消 防 司 令 補	2 4
	消 防 士 長	* 2 3 9
	消 防 副 士 長	1 2
	消 防 士	3 3
	小 計	1 2 4
消防吏員以外の消防職員	事 務 吏 員	* 3 3
	小 計	3
合 計	計	1 2 7

\* 1 1名 危機管理課へ派遣  
 \* 2 1名 消防防災航空隊へ派遣  
 \* 3 1名 再任用職員

## 消防職員配置状況

令和3年4月1日現在

階級別 名 称	計	消 防 吏 員							事 務 職 員
		消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
消 防 本 部	2 8	1	*1 5	4	6	*2 4	3	2	*3 3
消 防 署	5 1 (2)		(2)	2	1 0	1 7	5	1 7	
北 分 署	1 6			2	2	6	2	4	
比 内 分 署	1 6			1	3	6	1	5	
田 代 分 署	1 6			1	3	6	1	5	
合 計	1 2 7 (2)	1	5 (2)	1 0	2 4	3 9	1 2	3 3	3

( ) 消防本部職員が兼務  
 \* 1 1名 危機管理課へ派遣  
 \* 2 1名 消防防災航空隊へ派遣  
 ※ 3 1名 再任用職員

## 消防職員階級別勤続年数

令和3年4月1日現在

階級別 \ 勤続年数別	計	1年未満	1～4年	5～9年	10～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30～34年	35年以上	平均(年)
消 防 監	1									1	37
消防司令長	5							3	2		29.2
消 防 司 令	10							9	1		27.9
消防司令補	24					2	2	19	1		26.0
消 防 士 長	39			2	25	9	3				13.5
消防副士長	12			6	6						9.1
消 防 士	33	2	16	14	1						4.2
管理監（再任用）	1		1								1.0
課長補佐	1		1								2.0
主 任	1	1									0
計	127	3	18	22	32	11	5	31	4	1	14.9

## 消防職員階級別年齢構成

令和3年4月1日現在

階級別 \ 年齢別	計	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55歳以上	平均(歳)
消 防 監	1									1	59.0
消防司令長	5								4	1	51.6
消 防 司 令	10							4	6		48.8
消防司令補	24						9	15			45.1
消 防 士 長	39				11	25	3				33.2
消防副士長	12			3	9						30.9
消 防 士	33	4	14	14	1						22.5
管理監（再任用）	1									1	61.0
課長補佐	1									1	59.0
主 任	1			1							29.0
計	127	4	14	18	21	25	12	19	10	4	36.4

## 令和3年度 消防費予算分類表

(単位：千円)

款	項	目	節	令和3年度	令和2年度
9	1	消防費		1,267,531	1,268,069
		1	常備消防費	1,034,197	1,009,541
		1	報酬	1,618	1,704
		2	給料	436,321	422,460
		3	職員手当等	364,612	356,155
		4	共済費	149,452	150,807
		7	報償費	7	137
		8	旅費	2,267	2,472
		10	需用費	34,455	33,794
		11	役務費	16,947	14,763
		12	委託料	16,137	15,908
		13	使用料及び賃借料	467	217
		15	原材料費	35	19
		17	備品購入費	6,358	4,371
		18	負担金補助及び交付金	4,742	5,662
		26	公課費	779	1,072
		2	非常備消防費	90,846	82,691
		1	報酬	19,139	17,911
		4	共済費	25,743	25,743
		7	報償費	87	154
		8	旅費	12,835	12,835
		10	需用費	19,499	15,511
		11	役務費	1,039	1,159
		13	使用料及び賃借料	261	178
		17	備品購入費	3,094	360
		18	負担金補助及び交付金	8,066	8,320
		26	公課費	1,083	520
		3	消防施設整備費	104,333	103,505
		11	役務費	172	1,017
		14	工事請負費	15,532	6,285
		17	備品購入費	88,629	96,203
		4	施設維持及び改良費	4,928	5,428
		10	需用費	796	848
		11	役務費	1,063	0
		13	使用料及び賃借料	294	297
		14	工事請負費	0	2,781
		17	備品購入費	674	215
		18	負担金補助及び交付金	2,101	1,287

款	項	目	節	令和3年度	令和2年度
9	1	5	水防費	413	416
			1 報酬	7	7
			8 旅費	235	235
			10 需用費	168	171
			11 役務費	3	3
		6	災害対策費	32,814	66,488
			1 報酬	3,402	3,522
			3 職員手当等	626	204
			7 報償費	32	32
			8 旅費	774	661
			10 需用費	2,465	2,350
			11 役務費	527	620
			12 委託料	13,082	4,257
			13 使用料及び賃借料	1,280	1,545
			15 原材料費	18	18
			17 備品購入費	0	42,587
			18 負担金補助及び交付金	10,608	10,692

## 消防力の整備指針と現有勢力

令和3年4月1日現在

区 分	基 準 (台)	現 有 (台)	運 用	基準人員 (人)	現在人員 (人)
消 防 ポ ン プ 自 動 車	7	7	ペア運用	85	62
梯子付消防ポンプ自動車	1	1	乗換運用	15	8
救 助 工 作 車	1	1			
小型動力ポンプ付水槽車	1	1	乗換運用	—	—
化 学 消 防 自 動 車	1	1	専従運用	12	12
救 急 自 動 車	4	1	専従運用	9	9
		3	兼務運用	—	—
指 令 車	1	1	専従運用	12	4
広 報 車	4	4	乗換運用	—	—
非常用消防・救急自動車	1	1	乗換運用	—	—
そ の 他 の 車 両	—	1〔2〕	〔 〕は基準対象外		
車 両 合 計	21	22〔2〕	その他の車両は、連絡車1台・連絡2号車1台・重機及び重機搬送車1台		
通 信 員				9	9
庶務の処理等の要員				13	14
予 防 事 務 の 要 員				24	9
うち交替制による職員をもって充てる人員数				5	5
人 員 合 計				179	127

## 消防署・所の基準

令和3年4月1日現在

区 別	国	市町村	現 有	摘 要
	基 準	基 準		国の基準：市街地に署所を設置 市町村の基準：現有数
消防署・所	2	4	4	

# 消防職員の技能資格取得状況

令和3年4月1日現在

資 格 別	人 数	
自動車運転・整備関係	準中型（5 t 限定）	12
	準中型（7.5 t 限定）	11
	中型自動車（8 t 限定）	19
	中型自動車	23
	大型自動車	59
	大型特殊自動車	22
	車両系建設機械（整地）	20
	車両系建設機械（解体）	9
	自動二輪	30
	けん引	2
救 急 救 助 関 係	救急救命士	41
	救急隊員資格者（救命士除く）	65
	秋田県准看護師	1
	玉掛技能	55
	小型移動式クレーン	48
	ガス溶接技能	41
	三級ダイバー	26
	潜水土	63
	小型船舶	25
通 信 関 係	第一級陸上特殊無線技士	1
	第二級陸上特殊無線技士	115
危 険 物 関 係	甲 種	3
	乙 種（第4類）	120
	乙 種（第5類）	15
	乙 種（第6類）	13
	丙 種	8
予 防 技 術 検 定	防火査察	68
	消防用設備等	16
	危険物	7
建 築 ・ 消 防 設 備 関 係	甲 種	1
	乙 種（第4類）	1
	乙 種（第6類）	4

※再任用職員・事務吏員を除く

## 応援協定・業務協定

- ◇【昭和30年 5月 1日 施行】  
消防組織法第24条により、「秋田県警察消防相互援助協定」が締結（昭和30年5月1日）されたのに伴い、大館市と大館警察署との間で「相互援助協定」を締結
- ◇【昭和42年11月15日 施行】  
「大館市・鷹巣町消防相互応援協定」を締結
- ◇【平成10年 7月18日 施行】  
「大館能代空港における航空機事故に対する消火救難活動に関する協定」
- ◇【平成11年 4月 1日 施行】  
「秋田県消防防災ヘリコプター応援協定」
- ◇【平成20年 9月17日 施行】  
JR東日本旅客鉄道(株)秋田支社・盛岡支社と  
「鉄道災害発生時における消防活動に関する協定書」を締結
- ◇【平成25年11月30日 施行】  
鹿角広域行政組合と「秋田自動車道消防相互応援協定」を締結
- ◇【平成26年 3月11日 施行】  
大館市建設業協会、大館警察署と「災害時における支援に関する協定」を締結
- ◇【平成26年 4月 1日 施行】  
国土交通省東北地方整備局能代河川国道事務所と  
「日本海沿岸東北自動車道（大館北IC～小坂北IC）における  
道路管理用通信施設の一部使用に関する協定書」を締結
- ◇【平成28年10月22日 施行】  
北秋田市消防本部と「日本海沿岸東北自動車道消防相互応援覚書」を締結
- ◇【平成28年12月 1日 施行】  
秋田県健康福祉部と「エボラ出血熱の患者の移送に係る協定書」を締結
- ◇【平成29年 4月 1日 施行】  
「秋田県広域消防相互応援協定」を締結  
「秋田県広域消防相互応援協定書の解釈・運用に係る確認書」を締結
- ◇【平成30年 5月11日 施行】  
弘前地区消防事務組合と「消防相互応援協定」、  
「消防相互応援協定の運用に係る確認書」を締結
- ◇【令和元年 7月 2日 施行】  
五所川原地区消防事務組合と「消防相互応援協定」、  
「消防相互応援協定の運用に係る確認書」を締結

---

予

防

---

# 特殊防火対象物の現況

令和3年4月1日現在

項目			防火対象物数			
			大館地域	比内地域	田代地域	計
1	イ	劇場・映画館等	3	1	2	6
	ロ	公会堂又は集会場	54	41	21	116
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール	14			14
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	3			3
3	イ	待合・料理店等	7			7
	ロ	飲食店	72	4	2	78
4		百貨店・マーケット等	124	14	7	145
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	24	1	3	28
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	414	16	14	444
6	イ	病院・診療所等	52	4	1	57
	ロ	老人短期入所施設等	58	7	5	70
	ハ	老人デイサービスセンター等	70	19	9	98
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1	4		5
7		小・中・高等学校、各種学校等	57	13	9	79
8		図書館・博物館等	11	2	2	15
9	イ	蒸気・熱気浴場等				
	ロ	上記以外の公衆浴場	10	4		14
10		車両の停車場	1			1
11		神社・教会等	37	19	4	60
12	イ	工場又は作業場	377	115	95	587
	ロ	映画・テレビスタジオ等				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	39	11	17	67
	ロ	航空機格納庫	1			1
14		倉庫	318	68	68	454
15		前各項に該当しない事業場	416	64	97	577
16	イ	複合用途のうち特定用途に供するもの	186	31	11	228
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	139	20	11	170
17		文化財等	2			2
合 計			2,490	458	378	3,326

# 建築同意及び通知の状況

令和2年中

防火対象物		区分	合計	月 別												新築	増築	改築	その他
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
1	イ	劇場・映画館等																	
	ロ	公会堂又は集会場	2		1								1			1	1		
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等																	
	ロ	遊技場又はダンスホール																	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等																	
3	イ	待合・料理店等																	
	ロ	飲食店	1			1												1	
4		百貨店・マーケット等	4			1	1			1	1					3	1		
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	1											1		1			
	ロ	寄宿舎・共同住宅等																	
6	イ	病院・診療所等	2							1					1	2			
	ロ	老人短期入所施設等	3							1			1		3				
	ハ	老人デイサービスセンター等	3	1		1							1		1	1		1	
ニ		幼稚園・養護学校等																	
		小・中・高等学校、各種学校等																	
8		図書館・博物館等																	
9	イ	蒸気・熱気浴場等																	
	ロ	上記以外の公衆浴場																	
10		車両の停車場																	
11		神社・教会等																	
12	イ	工場又は作業場	9		1	2		1		3	2				3	5		1	
	ロ	映画・テレビスタジオ等																	
13	イ	自動車車庫・又は駐車場	6				1		1		1		1		2	6			
	ロ	航空機格納庫																	
14		倉庫	6	1		1				1	1		1		3	3			
15		前各項に該当しない事業場	22		3	1	1	2	1	8		1	1	3	1	17	4	1	
16	イ	複合用途のうち特定用途に供するもの																	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物																	
17		文化財等																	
その他		危険物施設等																	
		長屋住宅等	15				2	2	1		5	1	4		15				
		防火・準防火地域内の住宅	11			2	1		3	2			1	1	1	11			
		住宅に付属する車庫・物置	67		1	6	7	8	6	3	10	13	4	6	3	67			
		農業用作業場及び倉庫	7			3	1				2				1	5	2		
		軽量鉄骨造・その他の住宅																	
	工作物・昇降機	2				1								1	2				
	小 計	102		1	11	12	10	10	7	15	14	9	7	6	100	2			
合 計			162	2	6	18	16	14	14	20	20	15	15	10	12	240	17		5
計画通知									1						1				

## 中・高層建築物現況（4階以上）

令和3年4月1日現在

階 別 \ 地域別	大 館	比 内	田 代	計
4 階	48	2	2	52
5 階	24		1	25
6 階	5	1	1	7
7 階	2			2
8 階	2			2
9 階	1		1	2
10 階	2			2
11 階				
12 階	1			1
計	85	3	5	93

## 危険物施設の状況

単位：件

令和3年4月1日現在

区 分		大館地域	比内地域	田代地域	計	令和2年度	令和元年度
製 造 所		—	—	—	—	—	—
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	25	1	3	29	29	29
	屋外タンク貯蔵所	39	3	7	49	50	50
	屋内タンク貯蔵所	17	1	—	18	18	18
	地下タンク貯蔵所	79	9	12	100	103	103
	移動タンク貯蔵所	94	12	14	120	119	118
	簡易タンク貯蔵所	—	—	—	—	—	—
	屋 外 貯 蔵 所	3	—	1	4	4	4
	小 計	257	26	37	320	323	322
取 扱 所	給 油 取 扱 所	52	6	7	65	65	65
	第1種販売取扱所	2	—	—	2	2	2
	第2種販売取扱所	—	—	—	—	—	—
	一 般 取 扱 所	65	3	6	74	77	77
	移 送 取 扱 所	—	—	—	—	—	—
	小 計	119	9	13	141	144	144
そ の 他	少 量 危 険 物	1,244	179	191	1,614	1,612	1,614
	指 定 可 燃 物	63	4	7	74	70	69
	小 計	1,307	183	198	1,688	1,682	1,683
総 計		1,683	218	248	2,149	2,149	2,149

## 危険物施設の許認可状況

単位：件

令和3年4月1日現在

区 分		大館地域	比内地域	田代地域	計	令和2年度	令和元年度
危険物製造所等	設置許可申請	7	0	0	7	11	9
	完成検査申請	8	0	0	8	11	9
	変更許可申請	12	2	0	14	18	16
	変更完成検査申請	14	1	0	15	16	14
	仮使用承認申請	4	1	0	5	8	10
	タンク検査申請	6	2	0	8	2	6
	確認試験	0	0	0	0	-	-
	廃止届	11	0	2	13	17	10
	譲渡引渡届	3	0	0	3	-	-
	種類数量変更届	2	0	2	4	5	11
危険物保安監督者選任届		26	1	10	37	33	34
危険物保安監督者解任届		26	1	10	37	33	30
少量危険物取扱所設置届		13	1	1	15	31	38
少量危険物取扱所廃止届		13	2	1	16	6	14
指定可燃物取扱所設置届		3	0	1	4	1	2
指定可燃物取扱所廃止届		0	0	0	0	-	-
仮貯蔵仮取扱承認申請		0	1	0	1	0	4
総 数		148	12	27	187	192	207

# 防火管理者選任届状況

令和3年4月1日現在

区 分 項 目		防火管理義務対象物数	選任している対象物数	
				選任率%
1	イ	劇場・映画館等	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	107	69
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等		
	ロ	遊技場又はダンスホール	14	93
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等		
	ニ	カラオケボックス等	3	100
3	イ	待合・料理店等	4	75
	ロ	飲食店	73	63
4		百貨店・マーケット等	105	73
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	28	86
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	13	62
6	イ	病院・診療所等	20	90
	ロ	老人・児童福祉施設等	54	83
	ハ	老人デイサービスセンター等	44	95
	ニ	幼稚園・養護学校等	2	100
7		小・中・高等学校、各種学校等	32	32
8		図書館・博物館等	8	7
9	イ	蒸気・熱気浴場等		
	ロ	上記以外の公衆浴場	9	78
10		車両の停車場	1	100
11		神社・教会等	36	28
12	イ	工場又は作業場	27	89
	ロ	映画・テレビスタジオ等		
13	イ	自動車車庫又は駐車場	1	0
	ロ	航空機格納庫		
14		倉庫	5	100
15		前各項に該当しない事業場	60	51
16	イ	複合用途のうち特定用途に供するもの	83	59
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	15	80
17		文化財等		
合 計			750	573
				76

## 各種届出事務処理状況

区 分	令和2年度				令和 元年度	
	年度・地域別	総 数	大館地域	比内地域		田代地域
総 数		1,946	1,664	207	75	1,940
防火対象物使用開始届		47	45	1	1	50
防火管理者選(解)任届		169	139	24	6	155
消防計画届		232	184	37	11	198
消防用設備等の点検結果報告届		797	754	36	7	781
消防訓練実施届		542	401	93	48	563
禁止行為解除承認申請		2	2			16
火災とまぎらわしい行為の届		34	28	4	2	46
山野火入れ届						
温風暖房機設置届						
給湯湯沸設備設置届		7	7			7
ヒートポンプ・冷暖房機設置届						
放電加工機設置届		11	5	6		
炉設置届						2
乾燥設備設置届		1	1			4
火花を生じる設備設置届						
発電設備設置届		9	9			8
変電設備設置届		24	24			13
蓄電池設備設置届		8	8			5
ネオン管灯設備設置届						
水素ガスを充てんする気球の設置届						
サウナ設備届						
煙火打上げ届		6	6			31
催物開催届		2	2			9
ボイラー設置届		9	6	3		5
少量危険物貯蔵取扱所届		26	23	3		17
圧縮アセチレンガス届						
液化石油ガスの届		16	16			29
指定可燃物貯蔵取扱所届出書		4	4			1

## 広 報 活 動 状 況

区 分		令 和 2 年 度				令 和 元 年 度
		総 数	大 館 地 域	比 内 地 域	田 代 地 域	総 数
総 数	実施回数	135	102	26	7	228
	対象人員	7,670	5,418	1,728	524	14,516
防火講話	実施回数	8	5	2	1	31
	対象人員	365	275	60	30	1,643
消防訓練	実施回数	108	80	22	6	159
	対象人員	6,846	4,730	1,622	494	11,952
消防見学	実施回数	19	17	2	0	38
	対象人員	459	413	46	0	814

---

統

計

---

## 火 災 発 生 状 況 比 較

区 分	単位	令和2年 A	令和元年 B	増減 A - B
出火件数（爆発）	件			
建 物		13	9	4
林 野		1	4	△ 3
車 両		2	1	1
そ の 他		6	8	△ 2
合 計	件	22	22	0
焼 損 棟 数	棟			
全 焼		20	16	4
半 焼		3	3	0
部 分 焼		8	8	0
ぼ や		5	4	1
合 計	棟	36	31	5
建 物 焼 損 面 積	m <sup>2</sup>	2,103	2,324	△ 221
建 物 焼 損 表 面 積	m <sup>2</sup>	89	211	△ 122
林 野 焼 損 面 積	a	280	56	224
死 者	人	3	0	3
負 傷 者	人	4	8	△ 4
罹 災 世 帯	世帯			
全 損		8	5	3
半 損		0	1	△ 1
小 損		7	8	△ 1
合 計	世帯	15	14	1
罹 災 人 員	人	48	39	9
損 害 額	千円			
建 物		37,870	61,639	△ 23,769
林 野		26,992	571	26,421
車 両		792	454	338
そ の 他		261	534	△ 273
爆 発		0	0	0
合 計	千円	65,915	63,198	2,717
出 火 率 (人口1万人当たり)		2.98	3.07	△ 0.09
死 者 発 生 率 (人口10万人当たり)		2.84	0.00	2.84

月別・年別火災発生状況

令和2年中

区 分	火災種別件数(件)					り災棟数(棟)						焼損面積		死傷者		り災世帯数				り災人員 (人)	損害額(千円)						
	総計	建物	林野	車両	その他	総計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	爆発	建物 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	総計	全損	半損	小損		総額	建物		林野	車両	その他	爆発
																						建物	収容物				
総計	22	13	1	2	6	36	20	3	8	5		2,103	280	3	4	15	8		7	48	65,915	26,201	11,669	26,992	792	261	
1月	2	2				5	2			3		249			1	3	1		2	10	2,398	2,192	206				
2月																											
3月	4	2			2	6	3	1	2			503				2	2			10	10,568	7,856	2,712				
4月	2		1		1							280		1							26,992			26,992			
5月	3	3				4	2		1	1		125				2	1		1	3	6,427	2,089	4,176			162	
6月	3	1		1	1	2	1		1			108		1		2	1		1	3	2,225	1,620	364		212	29	
7月	2	2				4	3	1				413			1	1	1			3	7,278	6,599	679				
8月																											
9月	2	1			1	5	2	1	1	1		357		1		2	1		1	6	4,142	3,158	934			50	
10月	1				1																7					7	
11月																											
12月	3	2	1			10	7		3			348		1	1	3	1		2	13	5,878	2,687	2,598		580	13	
平成21	26	20	3	2	1	31	10	4	12	3	2	1,738	66	2	4	12	7	3	2	35	87,002	41,168	45,372	190	200	72	
平成22	26	15	1	3	7	16	1		5	10		80	1	2	3	9			9	17	19,769	1,739	16,940		244	846	
平成23	27	21	3	2	1	37	18	2	8	9		2,961	77		10	13	9		4	31	104,591	54,765	48,176	109	1,538	3	
平成24	16	12	4			22	7	2	9	4		1,827	47	4	3	7	4		3	20	59,955	24,501	35,405	49			
平成25	39	20	10	3	6	37	11	4	15	7		1,780	113	5	12	21	5		16	43	67,009	45,397	16,129	629	419	4,435	
平成26	35	19	2	5	9	38	16	2	14	6		2,865	46	7	8	19	11	1	7	40	92,748	66,083	17,711	1,229	4,445	2,077	1,203
平成27	26	18	5	1	2	30	13	3	10	4		2,309	96	2	9	22	8	3	11	56	65,878	48,121	15,060	269	1,627	753	48
平成28	19	12	2	2	3	26	9	3	10	4		1,147	16	1	7	14	5	1	8	46	20,269	14,596	4,854	132	345	342	
平成29	21	11	1	5	4	24	8	3	6	7		1,447	556			13	3	2	8	31	37,325	21,508	7,397	7,725	638	57	
平成30	22	9	4	1	8	31	16	3	8	4		2,324	56		8	14	5	1	8	39	63,198	31,197	30,442	571	454	534	

## 火災による死傷者状況

単位：人

令和2年中

区 分	総 数	自 殺	火 傷	挫 傷	切 創	裂 創	気 道 炎	骨 折	CO 中 毒	そ の 他
総 数	7	1	5							1
死 者	3	1	2							
消 防 吏 員										
消 防 団 員										
消防活動に関係のある者										
応 急 消 火 義 務 者	2	1	1							
消 防 協 力 者										
そ の 他										
負 傷 者	4		3							1
消 防 吏 員										
消 防 団 員										
消防活動に関係のある者										
応 急 消 火 義 務 者	4		3							1
消 防 協 力 者										
そ の 他										

## 出火原因別火災発生状況

令和2年中

原因別	総 数	火災件数(件)						焼失面積		死傷者		損害額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	建 物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)	死 者 (人)	負 傷 者 (人)	
総 数	22	13	1	2			6	2,103	280	3	4	65,915
たばこ												
こんろ												
かまど												
風呂かまど												
炉												
焼却炉												
ストーブ	3	3						831			1	15,713
こたつ												
ボイラー												
煙突・煙道	1	1						8				34
排気管	1			1								212
電気機器	1	1						38			1	363
電気装置												
電灯・電話等の配線	2	2						375				6,942
漏電												
内燃機関												
配線器具												
火あそび												
マッチ・ライター												
ごみ焼き等	4		1				3		280		1	26,992
溶接機・切断機												
灯火												
衝突の火花	1						1					50
取灰	1	1						249			1	2,371
火入れ												
放火	1	1						108		1		2,013
放火の疑い												
その他	4	3					1	377		1		4,316
不明	3	1		1			1	117		1		6,909
調査中												

## 建物の用途別火災発生状況

令和2年中

建物用途別	総 数	焼失面積 建 物 (㎡)	死傷者		損害額 (千円)
			死 者 (人)	負 傷 者 (人)	
総 数	13	2,103	2	3	38,097
住 宅	8	1,496	2	2	28,004
併 用 住 宅					
共 同 住 宅	1				27
劇 場					
公 会 堂					
キ ャ バ レ ー					
遊 技 場					
料 理 店					
飲 食					
物 品 販 売 店					
旅 館					
病 院					
社 会 福 祉 施 設					
幼 稚 園					
学 校					
図 書 館					
公 衆 浴 場					
停 車 場					
神 社 ・ 寺 院					
工 場 ・ 作 業 場					
ス タ ジ オ					
駐 車 場					
倉 庫					
事 務 所					
複 合 用 途 ( 特 定 )					
複 合 用 途 ( 非 特 定 )					
文 化 財					
そ の 他	4	607		1	10,066

# 救急出動状況

(令和2年中)

月別	総数		火災		自然災害		水難事故		交通事故		労働災害		運動競技		一般負傷		加害		自損行為		急病		転院搬送		その他	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
総数	2,768	2,607	26	4			3		162	152	25	25	3	3	472	459	1	1	20	11	1,878	1,780	174	172	4	
1月	211	193	3	1					10	9	1	1			35	35			2	1	144	131	15	15	1	
2月	234	223	1						13	15	4	4			37	37					158	146	21	21		
3月	254	233	4						16	13	4	4			28	26			2	2	185	173	15	15		
4月	189	177	2	1					3	2					38	37			2		130	124	14	13		
5月	205	196	3						17	15	3	3			38	37			1		138	136	5	5		
6月	213	198	5						13	11	2	2	1	1	34	33					148	141	10	10		
7月	222	214	2	1			1		13	12	3	3			27	27	1	1	1		159	155	15	15		
8月	226	217					2		16	15					45	46			3	2	146	141	13	13	1	
9月	254	241	2						16	17	2	2			41	40			2	1	171	163	18	18	2	
10月	251	237	1						18	16	1	1	1	1	52	50			2	2	156	148	20	19		
11月	237	224	1						10	11			1	1	36	37			3	1	176	164	10	10		
12月	272	254	2	1					17	16	5	5			61	54			2	2	167	158	18	18		
平成28年	2,605	2,473	33	11	1	1	2	1	188	186	21	19	12	12	380	370	8	8	20	15	1,763	1,684	167	164	10	2
平成29年	2,711	2,561	30	6			1		189	174	31	31	14	14	426	408	4	3	23	18	1,799	1,717	185	184	9	6
平成30年	2,855	2,692	16				1	1	175	172	29	28	10	10	433	418	5	3	22	12	1,953	1,847	205	201	6	
令和元年	2,880	2,739	22	3			1	1	147	153	20	19	12	13	454	449	6	5	17	10	2,011	1,908	178	178	12	
参考																										
大館地域	2,221	2,088	13	3			3		123	115	16	16	3	3	371	358	1	1	17	9	1,521	1,436	149	147	4	
比内地域	333	318	5						28	26	6	6			65	66			2	1	203	195	24	24		
田代地域	213	200	8	1					10	10	3	3			36	35			1	1	154	149	1	1		
管外	1	1							1	1																



# 地域別救急出動状況

(令和2年中)

事故種別 地域別		合計	救急事故種別									その他		
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
休日		510	7			37	4		94		3	349	14	2
休日以外		2,258	19		3	125	21	3	378	1	17	1,529	160	2
合計		2,768	26		3	162	25	3	472	1	20	1,878	174	4
合計	出動件数	2,768	26		3	162	25	3	472	1	20	1,878	174	4
	不搬送件数	175	22		3	22			15		9	98	2	4
	搬送人員	2,607	4			152	25	3	459	1	11	1,780	172	
大地館域	出動件数	2,221	13		3	123	16	3	371	1	17	1,521	149	4
	不搬送件数	144	10		3	18			14		8	85	2	4
	搬送人員	2,088	3			115	16	3	358	1	9	1,436	147	
比内域	出動件数	333	5			28	6		65		2	203	24	
	不搬送件数	17	5			3					1	8		
	搬送人員	318				26	6		66		1	195	24	
田地代域	出動件数	213	8			10	3		36		1	154	1	
	不搬送件数	14	7			1			1			5		
	搬送人員	200	1			10	3		35		1	149	1	
管外	出動件数	1				1								
	不搬送件数													
	搬送人員	1				1								

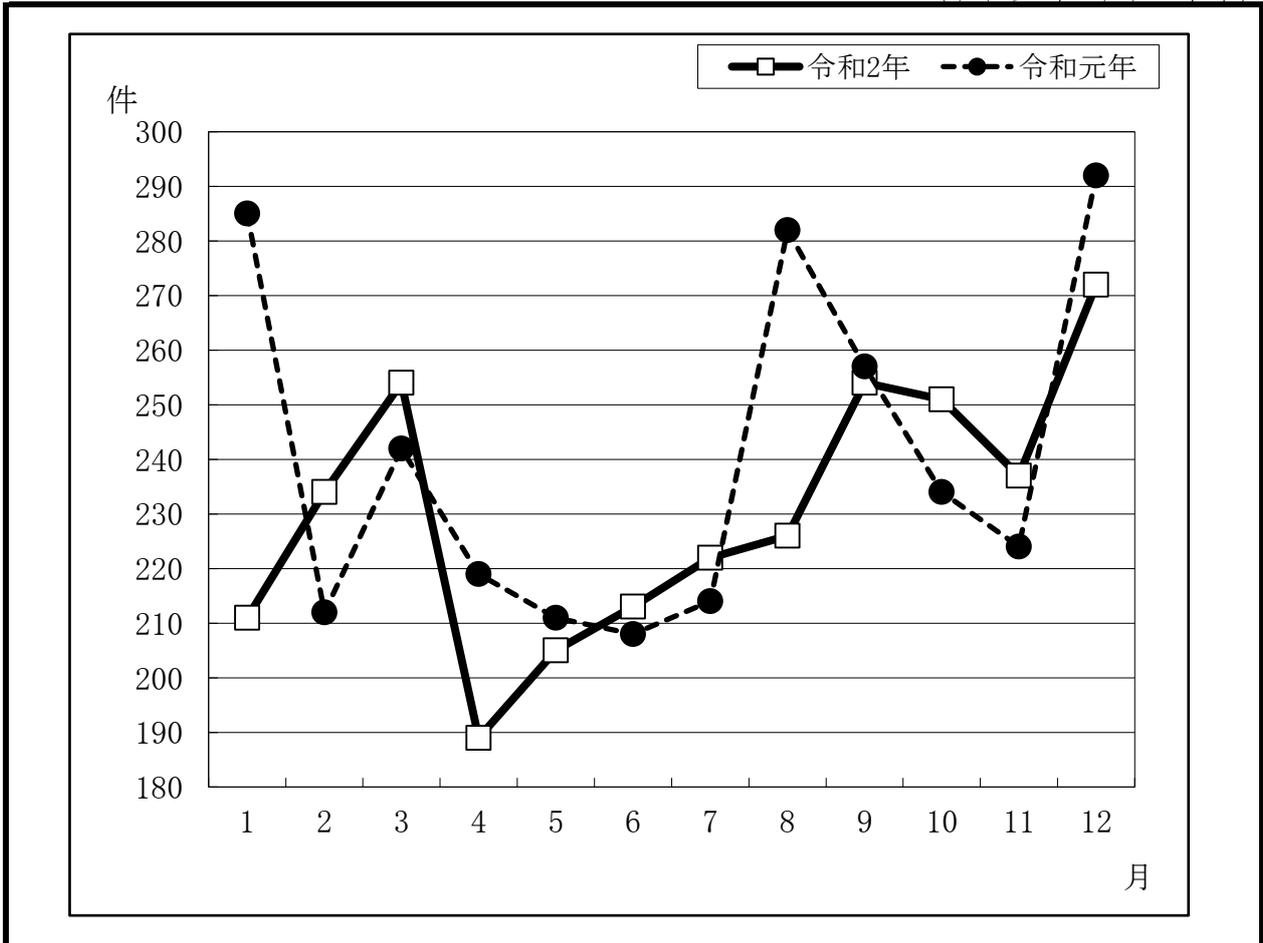
# 救急事故種別出動状況

(令和2年中)

区分	種別 合計	救急事故種別										その他		
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	
1月	出動件数	211	3			10	1		35		2	144	15	1
	不搬送	18	2			1				1	13			1
	搬送人員	193	1			9	1		35		1	131	15	
2月	出動件数	234	1			13	4		37			158	21	
	不搬送	14	1			1					12			
	搬送人員	223				15	4		37			146	21	
3月	出動件数	254	4			16	4		28		2	185	15	
	不搬送	21	4			3			2			12		
	搬送人員	233				13	4		26		2	173	15	
4月	出動件数	189	2			3			38		2	130	14	
	不搬送	12	1			1			1		2	6	1	
	搬送人員	177	1			2			37			124	13	
5月	出動件数	205	3			17	3		38		1	138	5	
	不搬送	10	3			3			1		1	2		
	搬送人員	196				15	3		37			136	5	
6月	出動件数	213	5			13	2	1	34			148	10	
	不搬送	16	5			3			1			7		
	搬送人員	198				11	2	1	33			141	10	
7月	出動件数	222	2		1	13	3		27	1	1	159	15	
	不搬送	8	1		1	1					1	4		
	搬送人員	214	1			12	3		27	1		155	15	
8月	出動件数	226			2	16			45		3	146	13	1
	不搬送	11			2	2					1	5		1
	搬送人員	217				15			46		2	141	13	
9月	出動件数	254	2			16	2		41		2	171	18	2
	不搬送	16	2			2			1		1	8		2
	搬送人員	241				17	2		40		1	163	18	
10月	出動件数	251	1			18	1	1	52		2	156	20	
	不搬送	14	1			2			2			8	1	
	搬送人員	237				16	1	1	50		2	148	19	
11月	出動件数	237	1			10			36		3	176	10	
	不搬送	15	1								2	12		
	搬送人員	224				11			37		1	164	10	
12月	出動件数	272	2			17	5		61		2	167	18	
	不搬送	20	1			3			7			9		
	搬送人員	254	1			16	5		54		2	158	18	
合計	出動件数	2,768	26		3	162	25	3	472	1	20	1,878	174	4
	不搬送	175	22		3	22			15		9	98	2	4
	搬送人員	2,607	4			152	25	3	459	1	11	1,780	172	
昨年	出動件数	2,880	22		1	147	20	12	454	6	17	2,011	178	12
	不搬送	167	25		1	28	2		12		5	82	3	9
	搬送人員	2,739	3		1	153	19	13	449	5	10	1,908	178	

# 月別救急出動

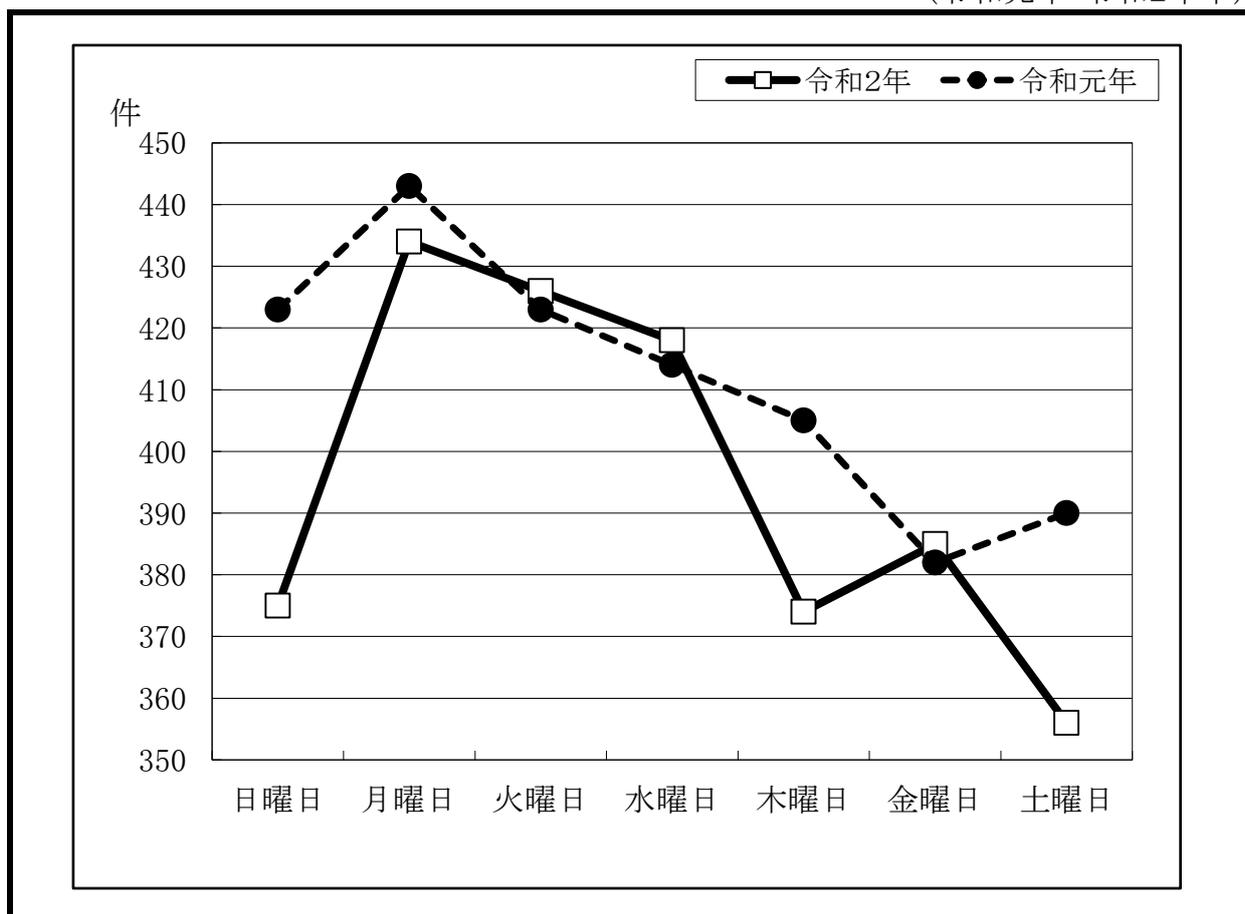
(令和元年・令和2年中)



月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
合 計	令和2年	211	234	254	189	205	213	222	226	254	251	237	272	2,768
	令和元年	285	212	242	219	211	208	214	282	257	234	224	292	2,880
急 病	令和2年	144	158	185	130	138	148	159	146	171	156	176	167	1,878
	令和元年	199	154	189	145	155	140	149	201	172	167	145	195	2,011
交 通	令和2年	10	13	16	3	17	13	13	16	16	18	10	17	162
	令和元年	13	8	8	17	11	14	4	14	10	8	12	28	147
一 般	令和2年	35	37	28	38	38	34	27	45	41	52	36	61	472
	令和元年	47	34	30	26	30	33	35	43	43	40	44	49	454
そ の 他	令和2年	22	26	25	18	12	18	23	19	26	25	15	27	256
	令和元年	26	16	15	31	15	21	26	24	32	19	23	20	268

# 曜日別救急出動

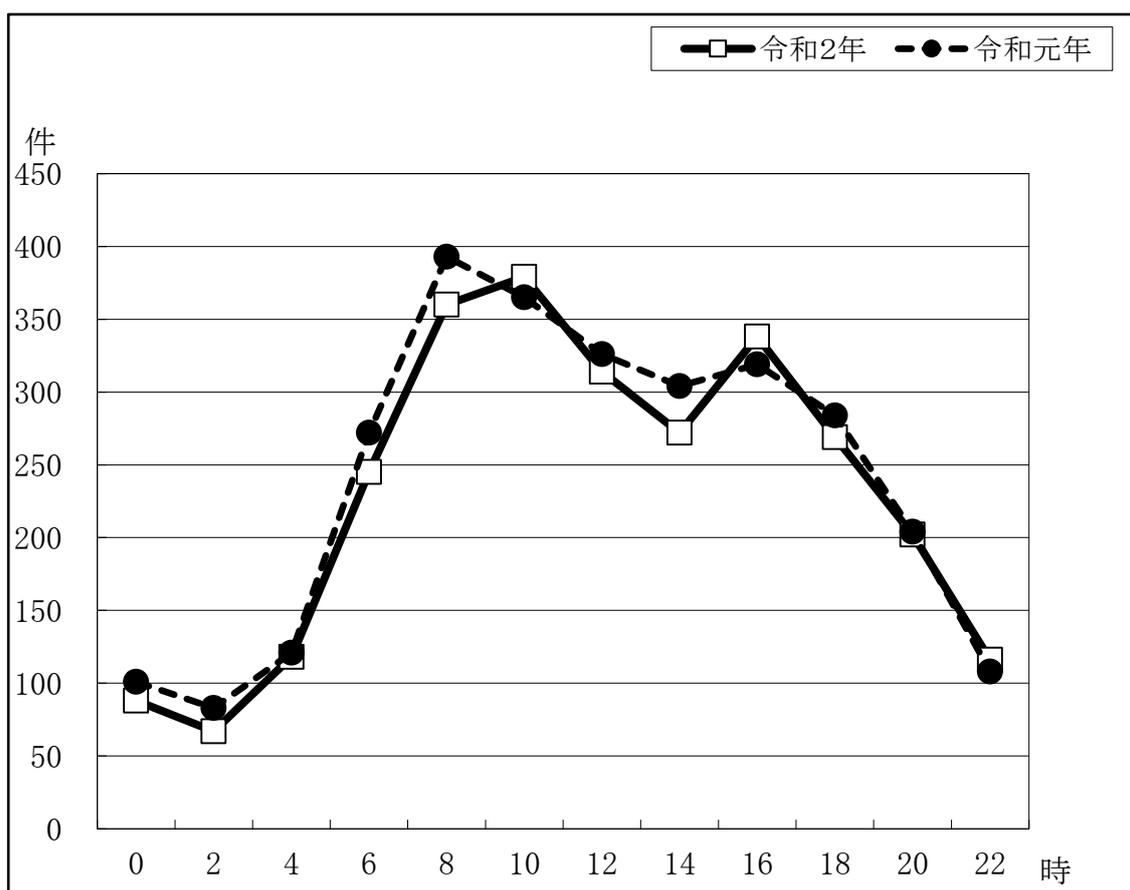
(令和元年・令和2年中)



曜日別		日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
合計	令和2年	375	434	426	418	374	385	356	2,768
	令和元年	423	443	423	414	405	382	390	2,880
急病	令和2年	272	303	284	288	247	244	240	1,878
	令和元年	297	311	291	291	271	260	290	2,011
交通	令和2年	17	19	26	33	24	19	24	162
	令和元年	31	23	24	23	20	21	5	147
一般	令和2年	65	68	72	56	64	77	70	472
	令和元年	71	58	77	59	69	53	67	454
その他	令和2年	21	44	44	41	39	45	22	256
	令和元年	24	51	31	41	45	48	28	268

# 時間帯別救急出動状況

(令和元年・令和2年中)



時間別		0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	合計
		2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
合計	令和2年	88	67	118	245	360	379	314	272	338	269	202	116	2,768
	令和元年	101	83	121	272	393	365	326	304	319	284	204	108	2,880
急病	令和2年	73	47	94	186	231	233	197	163	221	188	153	92	1,878
	令和元年	81	59	95	204	273	217	225	193	209	206	162	87	2,011
交通	令和2年		2	2	8	28	16	21	26	30	23	6		162
	令和元年		1	3	8	18	19	22	20	27	22	7		147
一般	令和2年	13	15	12	40	70	76	47	48	48	47	36	20	472
	令和元年	15	18	17	45	62	64	42	60	53	40	26	12	454
その他	令和2年	2	3	10	11	31	54	49	35	39	11	7	4	256
	令和元年	5	5	6	15	40	65	37	31	30	16	9	9	268

# 救急隊員の行った応急処置件数

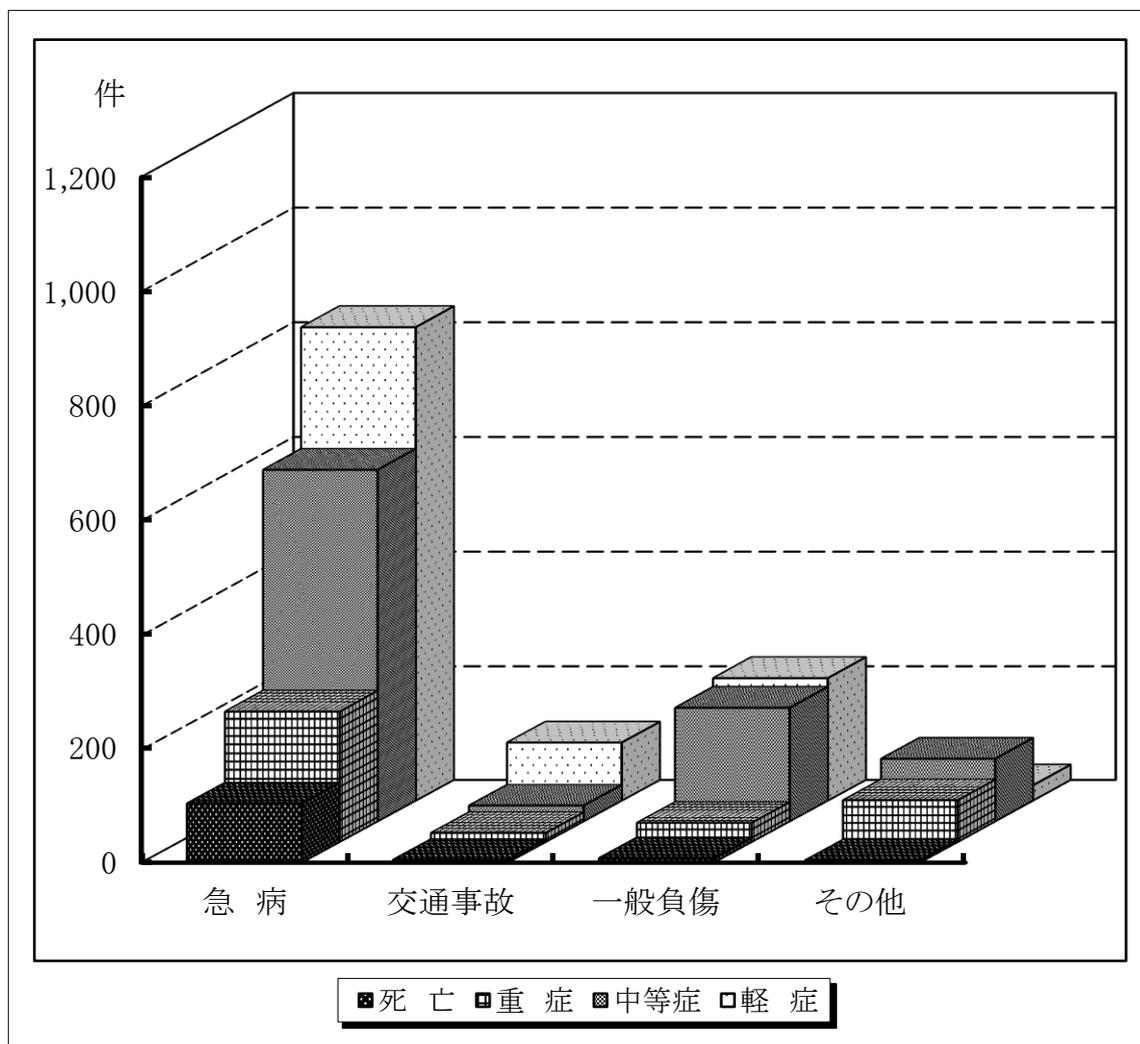
(令和元年・令和2年中)

事故種別 応急処置	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	2年	31年 元年	2年	31年 元年	2年	31年 元年	2年	31年 元年	2年	31年 元年
応急処置対象人員	1,780	1,896	152	152	459	447	172	224	2,607	2,719
止血	14	4	12	3	58	48	1	6	85	61
固定	4	6	52	59	54	57		12	110	134
人工呼吸	7	12					1	1	8	13
心マッサージ	2	4				1			2	5
うち自動						1				1
心肺蘇生	99	99	2	2	6	5	1	3	108	109
うち自動	43	34			5	1	1	1	49	36
酸素吸入	470	502	19	12	26	39	50	70	565	623
気道確保	131	128	4	3	7	7	2	4	144	142
経鼻エアウェイ	5	3							5	3
異物除去	1	3							1	3
特定行為	4	12	1		2	2			7	14
保温	32	22	1	2	10	7	8	5	51	36
被覆	13	7	24	18	81	63	11	17	129	105
在宅療法		21				5		3		29
点滴	4				1				5	
外ろう	8	2			1		1	2	10	4
その他	26	20			1	5		2	27	27
ショックパンツによる血圧保持										
除細動	10	9			1	1	1		12	10
その他の応急処置	3	7				3		1	3	11
血糖測定	82	105			3	2		4	85	111
静脈路確保(CPA前)	16	13	1	1	1	2			18	16
(CPA後)	51	50		1	2	3		1	53	55
血圧測定	1,674	1,777	153	149	452	436	162	217	2,441	2,579
聴診器による聴取	320	361	24	24	41	42	4	16	389	443
血中酸素飽和度測定	1,673	1,787	151	150	450	438	163	216	2,437	2,591
心電図	1,300	1,368	39	32	143	118	88	95	1,570	1,613
合計	5,992	6,356	483	456	1,345	1,286	494	676	8,314	8,774

# 傷病程度別搬送人員の状況

(令和2年中)

事故種別 傷病程度別	事故種別搬送人員				合 計
	急 病	交通事故	一般負傷	その他	
死 亡	105	5	8	4	122
重 症	231	16	34	74	355
中等症	616	28	201	111	956
軽 症	828	103	216	27	1,174
その他					
合 計	1,780	152	459	216	2,607



# 医療機関別救急搬送状況

(令和2年中)

医療機関名	搬送人員	男性	女性	救急告示	市町別
大館市立総合病院	2,094	1088	1006	有	大館市
秋田労災病院	307	143	164	有	大館市
大館市立扇田病院	115	58	57	無	大館市
今井病院	1	1		無	大館市
大館記念病院	1	1		無	大館市
石田脳神経外科クリニック	1		1	無	大館市
ふじた耳鼻咽喉科クリニック				無	大館市
耳鼻咽喉科まきなえクリニック				無	大館市
Dr. へり管内中継地	1		1	—	大館市
北秋田市民病院	5	5		有	北秋田市
かづの厚生病院	7	3	4	有	鹿角市
能代厚生医療センター	2	1	1	有	能代市
秋田大学医学部附属病院	3	2	1	有	秋田市
秋田赤十字病院	5	2	3	有	秋田市
循環器・脳脊髄センター	3		3	有	秋田市
弘前大学医学部附属病院	59	39	20	有	弘前市
弘前中央病院	2	2		有	弘前市
青森県立中央病院	1		1	有	青森市
管外:その他				—	—
合計	2,607	1,345	1,262		

## 救助出動状況

単位:人

令和2年中

区分	総数	火災		交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機械 による 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	爆発 事故	その他 の事故
		建物	建物以外								
出動件数	33	3		18	2	1		3			6
出動 人員	総数	506	63	307	32	5		33			66
	救助隊員	78	6	43	4	2		8			15
	消防隊員	263	48	154	18	3		13			27
	救急隊員	165	9	110	10			12			24
活動 人員	総数	248	29	157	10			20			32
	救助隊員	33	6	15	2			6			4
	消防隊員	128	20	83	4			6			15
	救急隊員	87	3	59	4			8			13

※ 「火災」とは消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいうものである。

## 救助活動状況

単位:件

令和2年中

区分	総数	火災		交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機械 による 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	爆発 事故	その他 の事故
		建物	建物以外								
活動件数	19	3		11	1			2			2
屋内	住宅	5	3					1			1
	その他屋内										
屋外	道路	高速道・国道									
		その他	11		11						
	水面	内水面	1			1					
		外水面									
その他屋外	2						1			1	
地下											
その他											
救助人員(人)	23	3		15	1			2			2

※ 「火災」とは消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいうものである。

## 天気・平均気温・平均風速・降雨量・降雪量（過去10年間）

（平成23年～令和2年）

年別	区分 日数	天気							平均 気温 (°C)	平均 風速 (m/s)	降雨量 (mm)	降雪量 (cm)
		快晴 ○	晴 ⊙	曇 ⊗	雨 ●	雪 ⊗	霧 ⊙	みぞれ ⊗				
平成23	365	26	127	131	43	32	0	2	10.0	2.7	1,571.0	633.0
〃 24	366	29	130	130	37	39	1	0	9.6	2.4	1,030.5	500.0
〃 25	365	21	110	154	56	24	0	0	9.8	2.4	1,514.5	567.0
〃 26	365	32	127	118	32	36	1	0	9.6	2.2	1,186.9	644.5
〃 27	365	25	123	142	40	27	0	0	10.7	2.4	949.5	442.0
〃 28	366	21	119	150	39	34	0	0	10.0	2.3	1,240.0	338.0
〃 29	365	11	132	131	45	42	0	0	9.5	2.2	1,340.9	465.0
〃 30	365	5	139	137	48	32	3	1	10.1	2.3	1,391.0	446.0
令和元	365	19	151	133	31	31	0	0	10.4	2.4	800.0	292.0
令和2	366	7	132	141	61	24	1	0	10.6	2.2	1,279.0	448.0

※天気は毎朝9時観測

## 初雪・最高・最低気温（過去10年間）

（平成22年～令和元年）

初雪	
年月日	時刻
H23. 11. 15	15:00
H24. 11. 18	14:00
H25. 11. 11	10:30
H26. 11. 13	11:30
H27. 11. 29	9:00
H28. 11. 9	9:00
H29. 11. 16	8:00
H30. 11. 23	2:00
R1. 11. 14	16:00
R2. 11. 9	5:00
S39. 10. 25	5:15

最高気温	
年月日	°C
H23. 8. 5	38.9
H24. 9. 1	35.1
H25. 6. 13	34.2
H26. 6. 3	34.0
H27. 8. 9	38.3
H28. 8. 7	36.6
H29. 8. 6	34.5
H30. 8. 23	36.7
R1. 8. 15	36.1
R2. 8. 27	35.8
S50. 9. 3	40.0

最低気温	
年月日	°C
H23. 1. 16	-11.7
H24. 1. 28	-13.1
H25. 1. 18	-15.9
H26. 2. 8	-12.2
H27. 1. 25	-14.4
H28. 2. 7	-10.8
H29. 1. 15	-10.7
H30. 2. 2	-12.7
H31. 1. 25	-14.5
R2. 1. 25	-11.4
S60. 1. 4	-18.1

※最下欄は、気象観測を実施してからの記録を示す。

### 月別最高気温・最低気温(℃)

年 \ 月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和 元年	日	15	4	20	18	27	3	27	15	8	2	24	2
	最高	8.2	10.0	16.3	22.8	31.9	28.9	32.0	36.1	34.6	27.8	18.5	12.1
	日	25	10	24	2	4	18	10	27	26	18	27	30
	最低	-11.1	-10.8	-5.8	-3.5	1.1	8.4	13.9	12.9	6.1	2.4	-5.4	-8.1
令和 2年	日	30	14	9	30	31	10	20	27	3	12	19	7
	最高	6.3	9.8	18.9	19.5	28.8	30.5	30.7	35.8	35.4	23.3	23.2	8.5
	日	7	9	30	17	6	4	13	31	29	21	12	31
	最低	-9.6	-11.4	-3.9	-3.0	3.4	10.5	13.8	16.1	6.5	1.2	-2.8	-8.7

### 月別最大風速・平均風速 (m/s)

年 \ 月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
令和 元年	最大	11.7	13.2	12.0	11.0	14.1	10.2	7.7	10.3	11.1	9.6	13.2	13.2	11.4
	平均	2.7	2.7	2.9	2.6	2.7	2.3	2.2	2.1	1.6	1.8	2.5	2.2	2.4
令和 2年	最大	10.7	11.2	12.5	13.2	10.8	7.8	7.1	7.6	9.0	9.7	10.6	11.3	10.1
	平均	2.0	2.3	2.7	3.1	2.5	2.2	1.7	1.8	2.0	1.7	2.0	2.2	2.2

### 月別降雨量・降雪量 (mm・cm)

年 \ 月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和 元年	降雨量	—	—	—	60.5	62.5	124.0	72.0	96.5	46.0	223.0	115.5	—	800.0
	降雪量	132.0	57.0	28.0	3.0	—	—	—	—	—	—	2.0	70.0	292.0
令和 2年	降雨量	—	—	—	145.0	81.5	131.0	289.5	142.5	238.5	131.0	115.5	—	1,274.5
	降雪量	39.0	76.0	12.0	—	—	—	—	—	—	—	5.0	148.0	280.0

---

警

防

---

# 消防水利の状況

令和3年4月1日現在

地域別		総 数		大 館		比 内		田 代		
		公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	
水利種別		2,090		1,457		291		342		
		2,025	65	1,395	62	289	2	341	1	
消 火 栓		1,515		1,065		190		260		
		1,503	12	1,054	11	189	1	260		
公設	150mm未満	その他	557		385		46		126	
			556	1	385		45	1	126	
	水利基準	465		351		58		56		
		462	3	348	3	58		56		
	150mm以上	493		329		86		78		
		485	8	321	8	86		78		
防火水槽		547		368		97		82		
		496	51	318	50	97		81	1	
容量	20m <sup>3</sup> 未満	3						3		
		3	0					3		
	20m <sup>3</sup> 以上40m <sup>3</sup> 未満	49		44		3		2		
		48	1	43	1	3		2		
	40m <sup>3</sup> 以上100m <sup>3</sup> 未満	494		323		94		77		
		444	50	274	49	94		76	1	
	100m <sup>3</sup> 以上	1		1						
		1	0	1						
打込式消火栓		28		24		4				
		26	2	23	1	3	1			

# 消防車両等の配置状況

令和3年4月1日現在

所属	名称	シャシー 種 別	ポン 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月	備 考
本 署	梯子付消防自動車	日 産		8	400	H15	H15.2	地上高 36m
	小型動力ポンプ付水槽車	日 野		6	330	H11	H11.2	積載水 10,000ℓ
	小型動力ポンプ		トーハツ	2	56	H11	H11.2	水槽車積載
	救助工作車	いすゞ		4	210	H30	H30.3	
	重機及び重機搬送車	三 菱		6	270	R2	R2.4	
	非常用消防ポンプ自動車	いすゞ	モリタ	6	195	H4	H4.11	積載水 1,000ℓ 薬液 600ℓ
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	ドライケミカル	6	225	H13	H13.11	積載水 2,500ℓ
	消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	150	H23	H23.4	CAFS装置装備 積載水 600ℓ
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H5	H5.9	ポンプ車積載
	指 令 車	日 産		4	110	H9	H9.12	
	高規格救急自動車	トヨタ		4	151	H24	H24.11	本署救急車
	広報1号車	トヨタ		4	97	H23	H23.9	
	広報2号車	トヨタ		10	151	H21	H21.10	
	連絡車	トヨタ		4	99	H27	H27.5	
	連絡2号車	マツダ		4	101	H20	H20.8	防火協会(寄)
北 分 署	化学消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	220	H31	H31.3	積載水 1,500ℓ 薬液 5,00ℓ
	消防ポンプ自動車	日 野	ドライケミカル	4	150	H22	H22.1	
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H4	H4.11	ポンプ車積載
	高規格救急自動車	トヨタ		4	151	H22	H22.1	北救急車
比 内 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	ドライケミカル	6	210	H9	H9.3	積載水 2,000ℓ
	消防ポンプ自動車	日 野	長野ポンプ	4	150	R3	R3.2	積載水 1,500ℓ
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H6	H6.10	ポンプ車積載
	高規格救急自動車	トヨタ		4	160	R3	R3.3	比内救急車
	広 報 車	日 産		4	94	H7	H7.12	
田 代 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	日 野		4	220	R2	R2.2	積載水 2,000ℓ
	消防ポンプ自動車	いすゞ		4	150	R2	R2.2	
	小型動力ポンプ		シバウラ	1	12	R2	R2.2	ポンプ車積載
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H5	H5.9	
	広 報 車	トヨタ		4	109	R2	R2.7	
	高規格救急自動車	トヨタ		4	151	H20	H20.3	田代救急車

## 消防車両等保有台数状況

令和3年4月1日現在

名 称	消 防 署
梯子付消防自動車	1 台
小型動力ポンプ付水槽車	1 台
救 助 工 作 車	1 台
重機及び重機搬送車	1 台
化学消防ポンプ自動車	1 台
水槽付消防ポンプ自動車	3 台
消 防 ポンプ自動車	4 台
非常用消防ポンプ自動車	1 台
指 令 車	1 台
高規格救急自動車	4 台
広 報 車	4 台
連 絡 車	1 台
連 絡 2 号 車	1 台
合 計	24 台

## 小型動力ポンプ保有台数状況

名 称	消 防 署
小型動力ポンプ	5 台

## 消防車両等使用経過年数状況

年 数	1年未満	1年以上	2年以上	3年以上	4年以上	5年以上	10年以上	15年以上	計
梯子付消防自動車								1	1
小型動力ポンプ付水槽車								1	1
救 助 工 作 車				1					1
重機及び重機搬送車		1							1
化学消防ポンプ自動車			1						1
水槽付消防ポンプ自動車		1						2	3
消 防 ポンプ自動車	1	1					2		4
非常用消防ポンプ自動車								1	1
指 令 車								1	1
高規格救急自動車	1					1	2		4
広 報 車	1					1	1	1	4
連 絡 車						1			1
連 絡 2 号 車							1		1
合 計	3	3	1	1	0	3	6	7	24

## 小型動力ポンプ使用経過年数状況

年 数	1年未満	1年以上	2年以上	3年以上	4年以上	5年以上	10年以上	15年以上	計
小型動力ポンプ		1						4	5

# 特殊器具現有状況

令和3年4月1日現在

区 分		総 数	本 署	北 分 署	比内分署	田代分署
放水器具	放水銃	2	1	1		
	発泡管銃	7	4	2	1	
一般救助器具	かぎ付きはしご	4	3		1	
	三連はしご	8	4	1	2	1
	救助マッ ト	2	1	1		
	救命索発射銃	1	1			
	救助用縛帯	7	6	1		
	マンホール救助器具	2	1	1		
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	4	1	1		2
	可搬ウインチ	2	1	1		
	マット型空気ジャッキ	3	1	2		
	電動油圧コンビツター	2	1	1		
	大型油圧スプレッター	2	1	1		
	救助用支柱器具	2	1	1		
切断用器具	エンジンカッター	9	3	2	2	2
	ガス溶断機	1	0(酸素1)	1		
	チェーンソー	10	4	2	2	2
	鉄線カッター	7	3	1	2	1
	空気鋸	2	1	1		
	大型油圧切断機	2	1	1		
	ペダルカッター	1	1			
破壊用器具	万能斧	9	6	2		1
	ハンマー	7	4	1	1	1
	削岩機	1		1		
測定用器具	ハンマードリル	2	1	1		
	有毒ガス測定器	1	1			
	酸素濃度測定器	1	1			
	複合型ガス測定器	3	2	1		
呼吸保護用具	放射線測定器	31	25		6	
	空気呼吸器	51	30	7	6	8
	酸素呼吸器	5		5		
隊員保護用具	送排風機	2	1	1		
	耐電手袋	31	19	4	4	4
	耐電衣	11	9	2		
	耐電ズボン	9	7	2		
	耐電長靴	9	6	3		
	化学防護服	7	5	2		
	耐熱服	3		3		
水難救助用具	放射線防護服	5	5			
	携帯警報機	5	5			
	潜水器具	11	11			
	救命胴衣	83	27	17	22	17
	水中投光器	12	12			
	救命浮環	24	20	1	2	1
	流水救助器具	3	3			
山岳救助用器具	救命ボート	5	2	1	1	1
	船外機	3	3			
その他救助用具	バスケット型担架	4	3	1		
	ファイバースコープ	2	1	1		
	除染テント	1	1			
	投光器	16	10	3	2	1
	携帯拡声器	13	8	2	1	2
	応急処置用セット	13	8	2	2	1
	ロープ用登降器	3	3			
	救助用降下器	3	3			
	緩降機	1	1			
	車両移動器具	2	1	1		
発電機	18	12	3	2	1	

消防緊急通信指令施設の概要

平成27年3月から運用開始

装置名	高機能型消防指令装置		
指 令 装 置	指令台	2台	4画面構成（支援・自動・地図1・地図） 23インチ以上ワイド液晶モニタ 録音時間＝2000時間以上（16CH） 自動切替方式、完全2重化以上 指令制御装置内に機能含有 LP-S5300 DS-50000 デジタル無線受令機と連動
	自動出動指令装置	1式	
	地図等検索装置	1式	
	支援情報用ディスプレイ	2台	
	長時間録音装置	1式	
	指令制御装置	1式	
	非常用指令設備	1式	
	携帯電話・IP電話受信転送装置	1式	
	プリンタ	1台	
	スキャナ	1台	
	署所端末装置	5台	
表 示 盤	車両運用表示盤	1式	自立型55インチ以上液晶2面 自立型55インチ以上液晶2面 自立型55インチ以上液晶4面 46インチ以上液晶 8面マルチ表示 46インチ以上液晶 32インチ以上液晶 30車両表示 70インチ以上液晶
	支援情報表示盤	1式	
	多目的情報表示装置	1式	
	多目的情報表示盤	5式	
	映像制御装置	1式	
	災害情報表示盤	1式	
	災害情報表示盤	4式	
	車両出動表示盤	1面	
	見学者用表示盤	1式	
無 線 統 制 台	1式	指令台と同機能・同構成	
指 令 伝 送 装 置	指令情報送信装置	1式	事案情報・地図の送出 ネットワーク装置含む
	指令情報出力装置	2式	
	指令情報出力装置	4式	
災害状況等自動案内装置	1台	TS-400	
順次指令装置	1式	ARS-800F	
音声合成装置	1式		
出 動 車 両 運 用 管 理 装 置	管理装置	1式	自動出動指定装置と連動 ネットワーク対応型、収容BOX含む
	車両運用端末装置（Ⅲ型）	23台	
	車両運用端末装置（Ⅲ型-2型）	4台	
	車外設定端末装置	12組	
無線LANアクセスポイント	9式		
システム監視装置	1式		
電源設備（100V系）	1式	停電保証時間10分以上、分散CVCF	
統合型位置情報通知装置	1式	指令との連動型	
駆け込み通報装置	4式		
消防用高所監視装置	1式		
庁 内 監 視 カ メ ラ 装 置	屋外用	5式	
	屋内用	1式	
	監視カメラ制御装置	1式	
構 内 自 動 電 話 交 換 装 置	構内電話交換機（タイプL）	1式	MFC-L2720DN
	構内電話交換機（タイプS）	3式	
	多機能電話機	46台	
	FAX	6式	
	幹部出退表示盤	2面	
放 送 設 備	アンプ	1台	壁掛型、出力120W以上 卓上型、出力60W以上 トランペット型、5W 壁掛型、3W 天井型、3W
	アンプ	3台	
	スピーカ	12台	
	スピーカ	14台	
	スピーカ	27台	
消 防 情 報 支 援 シ ス テ ム	WEBサーバー	1式	データ管理用 LP-S3500
	クライアント	12台	
	プリンタ	6台	
メール119受信装置	1式		
Eメール指令システム	1式	指令と連動	
119番通報受信用FAX	1式	統合型位置情報通知装置と連動型	
可搬型画像伝送システム	4式		
配 線 架	1架		



# デジタル無線設備状況

令和3年4月1日現在

免	台	識別信号	無線局種別	配置年	電力	免許番号	活1	活2	主運	統1	統2	統3
1	1	しょうぼうおおだてじゅうにしよ	基地局	H26/03	10W	東基第 152040号	**	○	**	**	**	**
2	2	しょうぼうおおだてゆきさわ	基地局	H26/03	10W	東基第 152041号	**	○	**	**	**	**
3	3	しょうぼうおおだてじんば	基地局	H26/03	10W	東基第 152042号	**	○	**	**	**	**
4	4	しょうぼうおおだておおくぞ	基地局	H26/03	10W	東基第 152043号	**	○	**	**	**	**
5	5	しょうぼうおおだてこしやま	基地局	H26/03	10W	東基第 152044号	**	○	**	**	**	**
6	6	しょうぼうおおだてふかたい	基地局	H26/03	10W	東基第 152045号	**	○	**	**	**	**
7	7	おおしげないとんねるだいいち	基地局	H26/03	10W	東基第 152046号	**	**	○	**	**	**
8	8	おおしげないとんねるだいに	基地局	H26/03	10W	東基第 152047号	**	**	○	**	**	**
9	9	ゆきさわとんねるだいいち	基地局	H26/03	10W	東基第 152048号	**	**	○	**	**	**
10	10	ゆきさわとんねるだいに	基地局	H26/03	10W	東基第 152049号	**	**	○	**	**	**
11	11	しょうぼうおおだて	基地局	H23/06	10W	東基第 6537号	○	○	○	○	○	○
12	12	しょうぼうおおだて 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139114号	○	○	○	○	○	○
13	13 ~14	おおだてしき 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139118号 ~東移第10139119号	○	○	○	○	○	○
14	15 ~25	おおだて 10~20	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139094号 ~東移第10139104号	○	○	○	○	○	○
15	26	おおだてタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139120号	○	○	○	○	○	○
16	27	おおだてポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139121号	○	○	○	○	○	○
17	28	おおだてはしご 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139128号	○	○	○	○	○	○
18	29	おおだてかがく 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139129号	○	○	○	○	○	○
19	30	おおだてきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139131号	○	○	○	○	○	○
20	31	おおだてすいそう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139130号	○	○	○	○	○	○
21	32	おおだてきゅうじょ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139135号	○	○	○	○	○	○
22	33	おおだてしれい 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139136号	○	○	○	○	○	○
23	34 ~35	おおだてしよれん 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139145号 ~東移第10139146号	○	○	○	○	○	○
24	36 ~37	おおだてだん 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139143号 ~東移第10139144号	○	○	○	○	○	○
25	38 ~39	おおだてこうほう 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139138号 ~東移第10139139号	○	○	○	○	○	○
26	40	おおだてしざい 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139137号	○	○	○	○	○	○
27	41	おおだてじゅうきはんそう 1	陸上移動局	R2/03	10W	東移第10182628号	○	○	○	○	○	○
28	42 ~44	おおだて 30~32	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139105号 ~東移第10139107号	○	○	○	○	○	○
29	45	しょうぼうきた 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139115号	○	○	○	○	○	○
30	46	きたタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139122号	○	○	○	○	○	○
31	47	きたポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139123号	○	○	○	○	○	○
32	48	きたきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139132号	○	○	○	○	○	○
33	49 ~51	おおだて 40~42	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139108号 ~東移第10139110号	○	○	○	○	○	○
34	52	しょうぼうひない 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139116号	○	○	○	○	○	○
35	53	ひないタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139124号	○	○	○	○	○	○
36	54	ひないポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139125号	○	○	○	○	○	○
37	55	ひないきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139133号	○	○	○	○	○	○
38	56	ひないこうほう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139141号	○	○	○	○	○	○
39	57 ~59	おおだて 50~52	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139111号 ~東移第10139113号	○	○	○	○	○	○
40	60	しょうぼうたしろ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139117号	○	○	○	○	○	○
41	61	たしろタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139126号	○	○	○	○	○	○
42	62	たしろポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139127号	○	○	○	○	○	○
43	63	たしろきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139134号	○	○	○	○	○	○
44	64	たしろこうほう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139142号	○	○	○	○	○	○
45	65 ~74	おおだて 60~69	陸上移動局	H27/05	5W	東移第10148023号 ~東移第10148032号	○	○	○	○	○	○

局免状数	無線機器台数	
基地局	1 1局	基地局 1 1台
陸上移動局	3 4局	車載型陸上移動局 2 7台
		携帯型陸上移動局 3 0台
		可搬型陸上移動局 2 台
		卓上型固定移動局 4 台
免状総数	4 5局	無線局総数台数 7 4台

※機器台数と無線局免状数に違いがあるのは、複数の機器に対して、免状が1枚で交付されている機器があるためです。

署 活 無 線 設 備 状 況

【 43局 】

2021/4/1現在

No	識別信号	配置先	配置場所
1	しよかつ1	本署	指令車
2	しよかつ2	本署	指令車
3	しよかつ3	本署	指令車
4	しよかつ4	本署	指令車
5	しよかつ11	本署	本署タンク車
6	しよかつ12	本署	本署タンク車
7	しよかつ13	本署	本署タンク車
8	しよかつ14	本署	予備
9	しよかつ21	本署	本署ポンプ車
10	しよかつ22	本署	本署ポンプ車
11	しよかつ23	本署	本署ポンプ車
12	しよかつ24	本署	予備
13	しよかつ31	本署	水槽車
14	しよかつ32	本署	水槽車
15	しよかつ51	本署	救助工作車
16	しよかつ52	本署	救助工作車
17	しよかつ53	本署	救助工作車
18	しよかつ54	本署	予備
19	しよかつ61	本署	本署救急車
20	しよかつ62	本署	本署救急車
21	しよかつ63	本署	本署救急車
22	しよかつ64	田代分署	田代救急車
23	しよかつ65	北分署	北救急車
24	しよかつ66	比内分署	比内救急車
25	しよかつ67	本署	通信指令室
26	しよかつ北11	北分署	北タンク車
27	しよかつ北12	北分署	北タンク車
28	しよかつ北13	北分署	北タンク車
29	しよかつ北21	北分署	北ポンプ車
30	しよかつ北22	北分署	北ポンプ車
31	しよかつ北23	北分署	北ポンプ車
32	しよかつ比内11	比内分署	比内タンク車
33	しよかつ比内12	比内分署	比内タンク車
34	しよかつ比内13	比内分署	比内タンク車
35	しよかつ比内21	比内分署	比内ポンプ車
36	しよかつ比内22	比内分署	比内ポンプ車
37	しよかつ比内23	比内分署	比内ポンプ車
38	しよかつ田代11	田代分署	田代タンク車
39	しよかつ田代12	田代分署	田代タンク車
40	しよかつ田代13	田代分署	田代タンク車
41	しよかつ田代21	田代分署	田代ポンプ車
42	しよかつ田代22	田代分署	田代ポンプ車
43	しよかつ田代23	田代分署	田代ポンプ車

No	識別信号	配置先	配置場所
12	ぶんだんちょう5	第5分団長	
13	ぶんだんちょう6	第6分団長	
14	ぶんだんちょう7	第7分団長	
15	ぶんだんちょう8	第8分団長	
16	ぶんだんちょう9	第9分団長	
17	ぶんだんちょう10	第10分団長	
18	ぶんだんちょう11	第11分団長	
19	ぶんだんちょう12	第12分団長	
20	ぶんだんちょう13	第13分団長	
21	ぶんだんちょう14	第14分団長	
22	ぶんだんちょう15	第15分団長	
23	ふくぶんだんちょう1の1	第1副分団長	旧大館1分団
24	ふくぶんだんちょう1の3	第1副分団長	旧大館3分団
25	ふくぶんだんちょう1の11	第1副分団長	旧大館11分団
26	ふくぶんだんちょう1の12	第1副分団長	旧大館12分団
27	ふくぶんだんちょう2の2	第2副分団長	旧大館2分団
28	ふくぶんだんちょう2の9	第2副分団長	旧大館9分団
29	ふくぶんだんちょう2の10	第2副分団長	旧大館10分団
30	ふくぶんだんちょう3の4	第3副分団長	旧大館4分団
31	ふくぶんだんちょう3の7	第3副分団長	旧大館7分団
32	ふくぶんだんちょう3の8	第3副分団長	旧大館8分団
33	ふくぶんだんちょう4の5	第4副分団長	旧大館5分団
34	ふくぶんだんちょう4の6	第4副分団長	旧大館6分団
35	ふくぶんだんちょう5の13	第5副分団長	旧大館13分団
36	ふくぶんだんちょう5の14	第5副分団長	旧大館14分団
37	ふくぶんだんちょう6の15	第6副分団長	旧大館15分団
38	ふくぶんだんちょう6の16	第6副分団長	旧大館16分団
39	ふくぶんだんちょう7の17	第7副分団長	旧大館17分団
40	ふくぶんだんちょう7の18	第7副分団長	旧大館18分団
41	ふくぶんだんちょう8の19	第8副分団長	旧大館19分団
42	ふくぶんだんちょう8の20	第8副分団長	旧大館20分団
43	ふくぶんだんちょう8の21	第8副分団長	旧大館21分団
44	ふくぶんだんちょう9の22	第9副分団長	旧大館22分団
45	ふくぶんだんちょう9の23	第9副分団長	旧大館23分団
46	ふくぶんだんちょう9の24	第9副分団長	旧大館24分団
47	ふくぶんだんちょう10の1	第10副分団長	旧比内1分団
48	ふくぶんだんちょう10の2	第10副分団長	旧比内2分団
49	ふくぶんだんちょう11の3	第11副分団長	旧比内3分団
50	ふくぶんだんちょう11の6	第11副分団長	旧比内6分団
51	ふくぶんだんちょう12の4	第12副分団長	旧比内4分団
52	ふくぶんだんちょう12の5	第12副分団長	旧比内5分団
53	ふくぶんだんちょう13の1	第13副分団長	旧田代1分団
54	ふくぶんだんちょう13の4	第13副分団長	旧田代4分団
55	ふくぶんだんちょう13の5	第13副分団長	旧田代5分団
56	ふくぶんだんちょう13の6	第13副分団長	旧田代6分団
57	ふくぶんだんちょう14の2	第14副分団長	旧田代2分団
58	ふくぶんだんちょう14の3	第14副分団長	旧田代3分団
59	ふくぶんだんちょう14の7	第14副分団長	旧田代7分団
60	ふくぶんだんちょう14の8	第14副分団長	旧田代8分団
61	ふくぶんだんちょう15の25	第15副分団長	旧大館25分団
62	ふくぶんだんちょう15の26	第15副分団長	旧大館26分団
63	だんほんぶ2	第2分団	旧大館2分団
64	だんけいせきさい8	第3分団	旧大館8分団
65	だんほんぶ5	第4分団	旧大館5分団
66	だんほんぶ13	第5分団	旧大館13分団
67	だんけいせきさい17	第7分団	旧大館17分団
68	だんほんぶ24	第9分団	旧大館24分団
69	だんぽつ ひない3	第11分団	旧比内3分団
70	だんけいせきさいひない6	第11分団	旧比内6分団
71	だんぽつ たしろ5	第13分団	旧田代5分団
72	だんぽつ たしろ3	第14分団	旧田代3分団
73	だんしき1	本署	指令車
74	だんたんく1	本署	本署タンク車
75	だんぶんしょ1	北分署	北分署
76	だんぶんしょ2	比内分署	比内分署
77	だんぶんしょ3	田代分署	田代分署
78	だんほんぶ1	本部	本部
79	だんほんぶ2	本部	本部
80	だんほんぶ3	本部	本部
81	だんほんぶ4	本部	通信指令室

防 爆 無 線 設 備 状 況

【 5局 】

2021/4/1現在

No	識別信号	配置先	配置場所
1	おおだて101	本署	通信指令室
2	おおだて102	本署	通信指令室
3	おおだて103	本署	通信指令室
4	おおだて104	本署	通信指令室
5	おおだて105	本署	通信指令室

消 防 団 無 線 設 備 状 況

【 81局 】

2021/4/1現在

No	識別信号	配置先	配置場所
1	だんちょう1	団長	団長
2	ふくだん1	副団長	副団長
3	ふくだん2	副団長	副団長
4	ふくだん3	副団長	副団長
5	ふくだん4	副団長	副団長
6	ふくだん5	副団長	副団長
7	ふくだん6	副団長	副団長
8	ぶんだんちょう1	第1分団長	
9	ぶんだんちょう2	第2分団長	
10	ぶんだんちょう3	第3分団長	
11	ぶんだんちょう4	第4分団長	

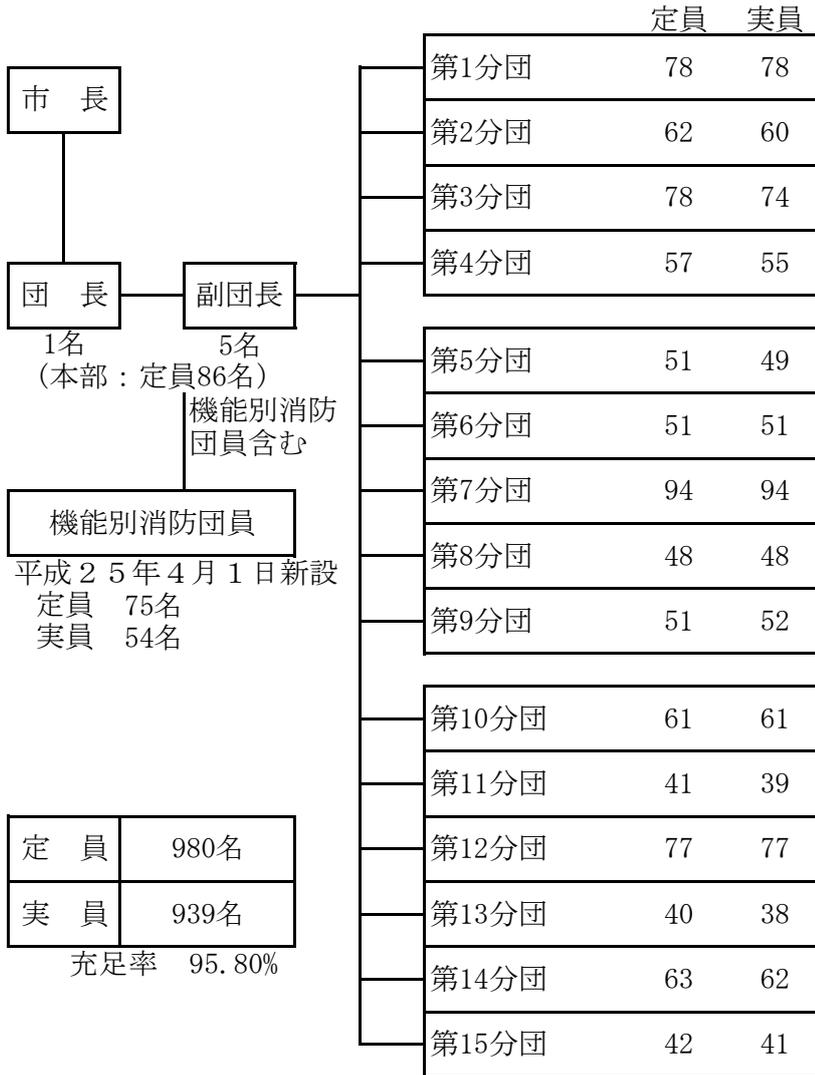
---

# 管内消防団

---

# 大館市消防団の組織

令和3年4月1日現在



定員	980名
実員	939名
充足率 95.80%	

階級別	定員	実員
団長	1	1
副団長	6	5
分団長	16	15
副分団長	41	40
部長	110	109
班長	112	111
団員	694	658
合計	980	939

## 管内歴代消防団長

### ○ 大館市

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	山田健治	S22. 5. 1	S24. 9. 16	大館市消防団
二代	渡部綱次	S24. 9. 17	S44. 3. 31	
三代	太田部武蔵	S44. 4. 1	S46. 3. 31	
四代	伊藤菊男	S46. 4. 1	S62. 6. 31	
五代	蒔苗進	S62. 7. 1	H14. 12. 16	
六代	戸田達雄	H14. 12. 20	H17. 6. 14	
七代	成田十喜男	H17. 6. 15	H17. 6. 19	市町合併により
		H17. 6. 20	H20. 3. 31	大館市大館消防団

### ○ 旧比内町

初代	矢本健次郎	S30. 3. 30	S36. 3. 31	比内町消防団
二代	殿村吉太郎	S36. 4. 1	S44. 3. 31	
三代	乳井春生	S44. 4. 1	S51. 3. 31	
四代	岩崎英一	S51. 4. 1	S57. 3. 31	
五代	長谷部勲	S57. 4. 1	S63. 3. 31	
六代	渡邊昭二郎	S63. 4. 1	H 4. 3. 31	
七代	高松貞夫	H 4. 4. 1	H14. 3. 31	
八代	小松永悦	H14. 4. 1	H17. 6. 19	市町合併により
		H17. 6. 20	H20. 3. 31	大館市比内消防団

### ○ 旧田代町

初代	片岡忠一	S31. 1. 1	S31. 12. 31	田代町消防団
二代	五十嵐貞一	S32. 1. 1	S37. 12. 31	
三代	幸坂正男	S38. 1. 1	S43. 12. 31	
四代	松坂定吉	S44. 1. 1	S46. 3. 31	
五代	工藤仙吉	S46. 4. 1	S54. 3. 31	
六代	田村六郎	S54. 4. 1	S60. 1. 18	
七代	高坂儀悦	S60. 1. 19	H 2. 5. 31	
八代	片岡勇治	H 2. 6. 1	H 5. 5. 31	
九代	高橋正光	H 5. 6. 1	H14. 5. 31	
十代	佐藤禮造	H14. 6. 1	H17. 6. 19	市町合併により
		H17. 6. 20	H20. 3. 31	大館市田代消防団

### ◎ 大館市消防団（H20. 4. 1から3団統合）

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	成田十喜男	H20. 4. 1	H29. 3. 31	
二代	齋藤勉	H29. 4. 1	現在	

## 大館市消防団員の年齢構成

令和3年4月1日現在

階 級	総 数	20歳 未 満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55歳 以 上
団 長	1									1
副 団 長	5									5
分 団 長	15( 1)							1(1)		14
副分団長	40( 2)							1	3	36( 2)
部 長	109( 4)						5	9	26	69( 4)
班 長	111( 4)					4	18	22	27	40( 4)
団 員	658(84)	16(16)	47(38)	29	37	116(2)	128(2)	129(8)	73(5)	83(13)
合 計	939(95)	16(16)	47(38)	29	37	120(2)	151(2)	162(9)	129(5)	248(23)

( ) 内は女性消防団員

## 大館市消防団員の在職年数

令和3年4月1日現在

階 級	総 数	1 年 未 満	1年以上 5年未満	5 ～ 9	10～14	15～19	20～24	25～29	30年 以 上
団 長	1								1
副 団 長	5							1	4
分 団 長	15( 1)					1(1)	2	2	10
副分団長	40( 2)					2	4	13( 2)	21
部 長	109( 4)			1	1	21	22	36( 4)	28
班 長	111( 4)			5	12	32	34(1)	18( 3)	10
団 員	658(84)	25(16)	150(42)	150(12)	141(3)	91(1)	47(2)	42( 8)	12
合 計	939(95)	25(16)	150(42)	156(12)	154(3)	147(2)	109(3)	112(17)	86

( ) 内は女性消防団員

# 大館市消防団消防ポンプ自動車等配置状況

令和3年4月1日現在

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポンプ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考
本 部	根下戸新町	団連絡1号車	トヨタ		4	97	H28	H28.10	積載750kg
		団連絡2号車	ダイハツ		3	53	H20	H20.2	
		資器材搬送車	三菱		4	140	H6	H7.1	
		防災活動車	スバル		4	109	H29	H29.12	
		小型動力ポンプ		トーハツ	2	27	H1	H1.10	修理代替用
		〃		シバウラ	2	31/40	H9	H22.3	10分団独鈷より
		〃		ラビット	2	38/46	H10	H30.2	11分団中野より
		〃		シバウラ	2	31/40	H8	H30.2	12分団谷地中より
		〃		ラビット	2	34	H2	H30.12	14分団岩瀬より
		〃		トーハツ	2	27	S60	R2.3	3分団大明神より
		〃		トーハツ	2	27	S58	R2.3	3分団新沢より
		〃		ラビット	2	28	S57	R2.4	8分団神山より
〃		シバウラ	2	31/40	H8	R2.4	11分団大渡より		
第1分団	東 台	消防ポンプ自動車	三菱	日 機	6	130	H12	H12.2	
	田 町	〃	三菱	日 機	4	130	H6	H6.12	
		小型動力ポンプ		トーハツ	2	27	H5	H5.10	
	池 内	〃		ラビット	2	29	H4	H4.11	
	根 下 戸	〃		トーハツ	2	27	H5	H5.10	
	舟 場	〃		トーハツ	2	37	H7	H7.10	
	餌 釣	積 載 車	スズキ		3	49	H25	H25.11	軽自動車
		小型動力ポンプ		トーハツ	2	40.8	H25	H25.11	
羽 立	〃		トーハツ	2	32	H8	H8.10		
中 山	〃		トーハツ	2	29	H3	H3.10		
第2分団	常盤木町	消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	150	H28	H28.3	
	片 山	小型動力ポンプ		トーハツ	2	27	S63	S63.8	
	餅 田	〃		トーハツ	2	27	S63	S63.8	
	立 花	〃		ラビット	2	33	H14	H14.10	
	川 口	積 載 車	三菱		4	94	H10	H10.10	
		小型動力ポンプ		トーハツ	2	32	H10	H10.10	
横 岩	〃		ラビット	2	43	H23	H23.6		

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポ ン プ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考	
第3分団	御成町一丁目	消防ポンプ自動車	いすゞ	ドライ ケミカル	4	130	H7	H 7. 10		
	上 代 野	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H4	H 4. 11		
	下 代 野	〃		ラビット	2	28	S59	S59. 7		
	芦 田 子	〃		ラビット	2	33	H14	H14. 10		
	賽 ノ 神	〃		トーハツ	2	40. 8	H27	H27. 6		
	天 下 町	積 載 車	スズキ			3	49	H24	H24. 11	軽自動車
		小型動力ポンプ			ラビット	2	33	H11	H11. 10	
	小 茂 内	〃		トーハツ	2	27	S57	S57. 8		
	茂 内 屋 敷	積 載 車	日 産			4	105	H13	H13. 9	
		小型動力ポンプ			トーハツ	2	29	H13	H13. 9	
	新 沢	積 載 車	スズキ			3	49	R2	R 2. 3	軽自動車
		小型動力ポンプ			シバウラ	2	43	R2	R 2. 3	
	石 淵	〃			ラビット	2	38	H20	H20. 5	
	水 沢	〃			トーハツ	2	27	S61	S61. 9	
	黒 沢	〃			ラビット	2	32	H2	H 2. 7	
	二 ツ 屋	〃			ラビット	2	26	S62	S62. 11	
赤 沢	〃			トーハツ	2	27	S60	S60. 11		
竈 谷	〃			シバウラ	2	31	S54	S54. 9		
第4分団	釈 迦 内	消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	150	H30	H30. 11		
		小型動力ポンプ		シバウラ	2	31	S58	H30. 11	4分団獅子ヶ森より	
	松 木	〃		トーハツ	2	58	H22	H22. 6		
	沼 館	〃		トーハツ	2	40. 8	H25	H25. 11		
	小 釈 迦 内	〃		ラビット	2	28	S57	S57. 8		
	獅 子 ヶ 森	〃		トーハツ	2	28	H10	H30. 11	4分団釈迦内より	
	松 峰	〃		ラビット	2	33	H13	H13. 9		
	長 面 袋	〃		ラビット	2	28	S58	S58. 8		
	商 人 留	〃		ラビット	2	28	S58	S58. 8		
長 面	〃		トーハツ	2	40. 8	H19	H19. 8			
第5分団	二 井 田	消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	150	H28	H28. 12		
	四 羽 出	小型動力ポンプ		ラビット	2	63	H24	H24. 7		
	下 川 原	〃		シバウラ	2	31	S56	S56. 9		
	本 宮	〃		トーハツ	2	27	S58	S58. 8		
	比 内 前 田	〃		ラビット	2	28	S56	S56. 9		
	杉 沢	〃		ラビット	2	28	S59	S59. 7		
	大 子 内	〃		ラビット	2	29	H4	H 4. 11		

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポンプ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考	
第6分団	赤石	消防ポンプ自動車	三菱	日機	4	130	H13	H13.10		
	櫃崎	小型動力ポンプ		トーハツ	2	27	S59	S59.7		
	高戸屋	〃		ラビット	2	28	S56	S56.9		
	板沢	積載車	三菱			4	94	H11	H11.10	
		小型動力ポンプ		トーハツ		2	28	H11	H11.10	
	出川	〃		ラビット	2	33	H11	H11.10		
	大披	〃		トーハツ	2	32	H8	H 8.10		
小袴	〃		トーハツ	2	27	H6	H 7.1			
第7分団	十二所	消防ポンプ自動車	三菱	日機	6	130	H12	H12.2		
		小型動力ポンプ		ラビット	2	33	H13	H13.9		
	浦山	〃		ラビット	2	33	H13	H13.9		
	猿間	〃		ラビット	2	29	H7	H 7.10		
	別所	〃		ラビット	2	29	H8	H 8.10		
	沢尻	〃		トーハツ	2	28	H10	H10.11		
	葛原	積載車	ダイハツ			3	46	R3	R 3.3	軽自動車
		小型動力ポンプ		トーハツ		3	30	R3	R 3.3	
	大滝	消防ポンプ自動車	三菱	日機	4	140	H9	H 9.10		
		小型動力ポンプ		トーハツ	2	27	S61	S61.11		
	曲田	〃		ラビット	2	29	H7	H 7.10		
道目木	〃		トーハツ	2	28	H9	H 9.12			
軽井沢	〃		トーハツ	2	28	H10	H10.11			
五輪岱	〃		ラビット	2	29	H6	H 7.1			
第8分団	花岡	消防ポンプ自動車	三菱	日機	4	140	H13	H13.10		
	鳥内	小型動力ポンプ		ラビット	2	28	S61	S61.11		
	大森	〃		ラビット	2	63	H26	H26.9		
	大森団地	〃		ラビット	2	28	S60	S60.8		
	姥沢	〃		ラビット	2	33	H12	H12.10		
	神山	〃		ラビット	2	38	H 5	R 2.4	13分団岩野目より	
	桜町	〃		トーハツ	2	28	H9	H 9.12		
	泉田	〃		トーハツ	2	25	S53	S53.8		
	前田	〃		ラビット	2	38	H20	H20.5		
	二井山	〃		トーハツ	2	25	S54	S54.9		
	土目内	〃		ラビット	2	33	H12	H12.10		
繫沢	〃		トーハツ	2	27	H6	H 7.1			

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポ ン プ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考	
第9分団	白 沢	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	4	140	H9	H 9. 10		
	橋 桁	小型動力ポンプ		ラビット	2	28	S53	S53. 8		
	寺 ノ 沢	〃		トーハツ	2	27	H5	H 5. 10	2分団より	
	粕 田	〃		トーハツ	2	25	S56	S56. 9		
	中 羽 立	〃		トーハツ	2	25	S56	S56. 9		
	清 水 川	〃		トーハツ	2	27	S62	S62. 11	5分団二井田より	
	松 原	〃		ラビット	2	33	H11	H11. 10	1分団餌釣より	
	長 走	〃		トーハツ	2	28	H9	H 9. 12		
	陣 場	積 載 車	スズキ			3	52	H30	H30. 3	軽自動車
小型動力ポンプ				シバウラ	2	43. 5	H30	H30. 3		
〃				ラビット	2	26	S62	S62. 11		
第10分団	扇 田	小型動力ポンプ付 水 槽 車	三 菱		8	330	H15	H16. 2	水槽車	
				ラビット	2	57	H15	H16. 2	水槽車付小型	
		消防ポンプ自動車	いすゞ	モ リ タ	4	130	H10	H11. 1		
	独 鈷	救助資器材積載車	いすゞ			4	150	H22	H22. 3	
		小型動力ポンプ			トーハツ	3	30	H22	H22. 3	本部より
	下 味 噌 内	〃		ラビット	2	38/46	H14	H14. 6		
	中 味 噌 内	〃		ラビット	2	58	H18	H18. 5		
	上 味 噌 内	〃		ラビット	2	38/46	H10	H10. 12		
	二又間戸石	〃		トーハツ	2	27/34	S60	S60. 7	旧日詰所有	
	駒 橋	〃		シバウラ	2	31/40	H 8	H 8. 9		
	沢	〃		シバウラ	2	31/43	H11	H11. 9		
日 詰	〃		トーハツ	2	41/58	H17	H17. 5			
第11分団	向 田	小型動力ポンプ		シバウラ	2	31/43	H12	H12. 8		
	田 尻	〃		ラビット	2	38/46	H14	H14. 6		
	五 日 市	〃		ラビット	2	58	H18	H18. 5		
	中 野	積 載 車	いすゞ			4	110	H29	H29. 1	
		小型動力ポンプ			シバウラ	2	43	H29	H29. 1	
	長 内 沢	〃		ラビット	2	58	H18	H18. 5		
	森 合	〃		シバウラ	2	31/43	H13	H13. 6		
	長 部	〃		シバウラ	2	45/58	H15	H15. 5		
	大 渡	〃		トーハツ	2	41/58	H17	R 2. 4	11分団大葛より	
	大 谷	〃		シバウラ	2	31/43	H11	H11. 9		
	森 越	〃		ラビット	2	41/58	H16	H16. 8		
	大 葛	積 載 車	スズキ			3	49	R2	R 2. 3	軽自動車
小型動力ポンプ				シバウラ	2	43	R2	R 2. 3		

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポ ン プ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考
第12分団	水 無	消防ポンプ自動車	三 菱	モ リ タ	4	115	H 3	H23. 12	10分団より
		小型動力ポンプ		シバウラ	2	31/43	H12	H12. 8	
	達 子	〃		シバウラ	2	31/43	H13	H13. 6	
	笹 館	〃		シバウラ	2	31/43	H12	H12. 8	
	羽 立	〃		ラビット	2	38/58	H20	H20. 5	
	小 新 田	〃		シバウラ	2	45/58	H15	H15. 5	
	大 卷	〃		シバウラ	2	45/58	H15	H15. 5	
	弥 助	〃		ラビット	2	41/58	H16	H16. 8	
	片 貝	〃		シバウラ	2	31/43	H13	H13. 6	
	寺 崎	〃		シバウラ	2	31/43	H11	H11. 9	
	畑 沢	〃		ラビット	2	38/46	H14	H14. 6	
	水 沢	〃		トーハツ	2	27/33	H 7	H 7. 6	
	小 坪 沢	〃		シバウラ	2	31/40	H 9	H 9. 9	
	板 戸	〃		シバウラ	2	31/40	H 9	H 9. 9	
	八 木 橋	〃		ラビット	2	38/46	H10	H10. 12	
	白 沢	〃		トーハツ	2	40.8	H19	H19. 8	
	沼 田	〃		ラビット	2	41/58	H16	H16. 8	
前 田 野	〃		トーハツ	2	40.8	H19	H19. 8		
第13分団	早 口	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	4	130	H 8	H 8. 3	
		小型動力ポンプ		ラビット	2	38	H 8	H 8. 9	
	本 郷	積 載 車	三 菱		4	94	H11	H11. 2	
		小型動力ポンプ		ラビット	2	42	H14	H14. 10	
	岩 野 目	消防ポンプ自動車	いすゞ		4	150	R2	R 2. 2	
	大 野	積 載 車	日 産		4	105	H16	H16. 9	
小型動力ポンプ			トーハツ	2	58	H21	H21. 6		
第14分団	山 田	消防ポンプ自動車	いすゞ	日 機	4	120	H 3	H 3. 12	
		小型動力ポンプ		ラビット	2	34	H15	H15. 9	
	岩 瀬	積 載 車	いすゞ		4	110	H30	H30. 12	
		小型動力ポンプ		トーハツ	3	22kw	H30	H30. 12	
	赤 川	積 載 車	三 菱		4	94	H14	H14. 3	
		小型動力ポンプ		ラビット	2	38	H11	H11. 12	
越 山	積 載 車	三 菱		4	94	H14	H14. 12		
	小型動力ポンプ		ラビット	2	57	H 9	H 9. 7		

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポンプ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考
第15分団	大 館 市	軽可搬ポンプ		ラビット	2	15	H9	H 9. 9	
	第一婦人	〃		トーハツ	1	5	H4	H 4. 11	
	二 井 田	〃		トーハツ	1	5	H4	H 4. 11	
	真 中	〃		シバウラ	1	5	H5	H 6. 4	
	釈 迦 内	〃		トーハツ	1	5	H4	H 4. 11	
	第二婦人	〃		トーハツ	1	5	H4	H 4. 11	
	花 矢	〃		トーハツ	1	5	H5	H 6. 4	
予 備	本 署	軽可搬ポンプ		トーハツ	1	4	H29	H29. 10	
	北 分 署	〃		ラビット	1	3	H6	H 6. 8	5台
		〃		トーハツ	1	5	H7	H 7. 8	4台
		〃		ラビット	1	4	H9	H 9. 8	2台

名 称	消防車両台数
消 防 ポ ン プ 自 動 車	16 台
小型動力ポンプ付水槽車	1 台
小型動力ポンプ積載車	9 台
小型動力ポンプ積載車（軽自動車）	6 台
資 器 材 搬 送 車	1 台
救 助 資 器 材 積 載 車	1 台
団 連 絡 車	2 台
防 災 活 動 車	1 台
小 型 動 力 ポ ン プ	130 台
軽 可 搬 ポ ン プ	19 台
合 計	186 台

令和2年版

**消 防 年 報**

(令和3年7月刊行)

編集 ・ 発行

大 館 市 消 防 本 部

秋田県大館市根下戸新町1番1号

TEL 0186-43-4151

FAX 0186-43-4150